夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一個月 金八十錢 郵稅 一個月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話二三二五番・三〇〇番
發行人 十河榮忠 編輯人 松本男 印刷人 谷善二郎

新京日本橋通一九 奉天春日町 中谷時計店 貴金屬寶石カメラ

印度の綿製品 關稅引上公布
我外務當局抗議せん

【東京七日發國通】印度政府が英國品でない綿製品の關稅引上げを公布したに對し、外務當局は非常に憤慨し公平を待つて印度政府に抗議することに內定した

印度政府は五月十二日倫敦に於ける關稅休日決議に加盟しおらぬが、我國として如何なる國の關稅引上げに對しても報復手段を講ずる件を留保してゐる故、場合によつては適宜報復の止むなきに至ると見られてゐる

勝手に引上げを決行するが如きは、英印共同して日本品を排擊しやうとするものだ、今回の擧は我綿業者に對する最後の通牒と見るべきもので、我綿業者も最後の對策につき愼重協議せねばならぬ

又川口日印經濟協會代表は左の如く語る

關稅引上げの裏面にはランカシアの巨腕が動いてゐることは否めないが、印度政府が急に關稅を引上げたのは、十月以後引上げると、日本のみを標的としなければならぬ立場に立つが、今やれば產業保護の名目で日本のみならずオランダ、イタリー、ドイツ等からも綿布の輸入を禁止し得ることになるためであらう

印度關稅の再引上げは
我綿業者に致命的痛手
成行は各方面より注目さる

【東京七日發國通】印度總督緊急令で現行五割、平織生地綿布關稅は一擧七割五分に引上げられたが、今回の引上げは十月十日の日印通商條約失効期後當然豫想される同國產業保護法の發動を促し、黑感輸入が旺盛となつた爲取敢ず綿業保護法に基く總督の權限に依り關稅增徵の決行となつたものと想像される併してこの結果は我國當業者に取つて致命的な痛手だ、即ち平織生地綿布は對印輸出の主流をなすもので英國品の二割五分課稅に對し倍率の五割を課せられてゐる日本品は昨年八月の關稅改訂以來惡戰苦鬪し、輸出數量の漸減を示して居たもので、今回更に二割五分の增徵となれば英國品との稅率の開きは益々大きくなり、成行を注目されてゐる

紡聯特別委員會 決議

【大阪七日發國通】印度政府の關稅引上問題に關し紡績聯合會の特別委員會は、七日午後一時大阪綿業會館で開催協議の結果、印度政府に全然誠意なきこと明かなる故本特別委員會は愈々非常の決心を以て、本問題に臨み速かに聯合協議會を開き、適切有効なる方策を講ずべしとの決議を可決した

津田、川口兩氏語る

【東京七日發國通】印度關稅引上げに對し津田鐘紡社長は左の如く語る

日本が懇切に先方の意を迎へ、協調的に進まうと努力してゐるのに、印度政府が

紡績聯合會 對策を協議

【大阪七日發國通】紡績聯合會では七日午後一時大阪綿業會館で印度關稅特別委員會を開き、東洋紡、大日本紡、鐘紡、富士紡等各委員會社代表出席對策を協議したが更に八日には正午から紡績聯合會の委員會を開き、無暴なる印度關稅引上げに對し根本的對策を協議すると共に、日、英、印間通商會議についても愼重協議し、英國の反省を促すべく適切なる方策を講ずる事になる模樣である

六ケ國輸出入制限條約から 英國脫退を通告

【東京七日發國通】七日外務省入電によれば、一九二七年日、英、米、オランダ、フィンランド、スエーデン六ケ國間に成立した輸出入禁止制限條約より脫退の旨國際聯盟に通告したが右は來る三十日より有効となるもので、この脫退は來る經濟會議に對して英國が自由なる立場に立たんとの意圖より出たるものなるも、右は日英通商協定の締結並に評價會議成功の可能性に對してみすみす暗雲を濃くしたものとして悲觀されて居る

土方日銀總裁の重任確定的

【東京七日發國通】土方日銀總裁は來る六月十二日任期滿了となるが、更に重任さるべきことは確定的事實とみられてゐる

日本公社債の高騰は工業の進步と印度投資の不安に基因
デーリー、メール紙所報

【ロンドン六日發國通】ロンドン株式市場に於る日本公社債は最近ジリジリ高騰を續けてゐるが、右原因としてデーリー、メール紙は左の如く報じてゐる

日本公社債が高騰してゐるのは日本工業の異狀な進步と目下計畫中の印度憲法改革に依る財政上の影響に神經過敏となつた一部投資家が印度公社債に見切をつけ、日本の公社債に乘換へる爲である

關稅休日案に日本は留保付參加か

【東京七日發國通】英政府提出にかかる關稅休日案に對する帝國政府の態度は、近く樞府に御諮詢奏請することになつてゐるが、日本は留保付で參加するものと見られてゐる

第二十三回大藏證券 一億圓を發行

【東京七日發國通】大藏省發表＝政府は國庫出納上の都合に依り、六月八日日銀引受一般會計分、大藏省證券第二十三回、額面一億圓發行に決定支拂期日は昭和八年八月八日割引步合日步六厘

外務省に國際文化事業部を設置

【東京七日發國通】外務省は明年度豫算で國際文化事業部を設置し、海外重要都市に文化聯絡の專任駐在員をおく豫定である

滿洲國に於る砂糖事情（二）
經濟事情案內所調查

第三　滿洲の砂糖輸入狀況

一　砂糖輸入の過去と現在

砂糖は既述の如く滿洲における輸入貿易品の一として、相當重視されてゐる、外國糖が滿洲に始めて輸入されたのは香港糖であつて今から約四十年前の事である、香港糖とは英商、太古及び怡和兩社の製品をいひ、原料は主として爪哇、呂宋に仰ぎ、香港に於て精製するものである、日本糖は日露戰爭後、大日本製糖の大里工場品を以て大連に現はれ、三井、湯淺、鈴木の三商店が賣込に努力せるため、玆に端なくも香港糖と激烈なる競爭が開かれるに至つたのである

最初は日本品の失敗に終つたが爾來、品質の改善に意を用ふると共に、香港糖が北滿進出に勢力を傾注せる機に乘じその虛を衝いて一條の曙光を認め、逐次その販路の開拓に成功した

更にまた明治四十三年末には臺灣製糖品が三井を一手販賣店として應援し來り、增田屋もまた明治製糖を負ふて、これに參加し克く攻勢に轉じた結果、大正三、四年の頃には日本糖及び香港糖の勢力は相伯仲するに至り更に歐洲大戰後には日本糖の勢力、大に加はり、香港糖を壓迫し、遂に北滿の市場までも日本糖の手中に收め得たのである然し一方、香港糖は獨自の販賣政策を採り、奧地、鄭家屯方面に於ては依然、强固な地盤を有して居る（註、日糖社編『滿洲及東部西比利亞地方砂糖事情』及大連商工會議所『大連港輸入品』第二編參照）

なほ滿洲に輸入されてゐる日本糖としては日糖製J、明治YPが現今最も多く、賣行もまた良好である。大連方面に於ては値段の格安たる點からYPの需要、比較的多いが、沿線にかけては香港糖老牌との關係上、日糖のが賣行旺盛である

二　主なる輸入地

滿洲に入る砂糖の大部分は南滿三港、即ち大連、牛莊、安東を經由し、海路輸入されるものであつて就中、大連最も多く、三港輸入合計額の約六割を占めてゐる

南滿三港砂糖輸入數量及價（昭和六年）

港別	數量（擔）	價格（海關兩）
大連	六〇一、四六二	四、三三一、三六六
安東	一九六、三六六	二、一〇五、三五五
牛莊	一四九、三三〇	一、一〇四、六〇七
計	九九七、三二七	七、五四一、三二八

註 重量單位（擔）は支那の一〇〇斤にして日本の一六貫二二〇

三　各國製品の勢力消長

次に以上數字を更に輸入國別として過去三年を比較して、各國品の消長を示せば次の如くである（單位、數量千擔、價格千海關兩、千單位以下は四捨五入す）

南滿三港合計國別輸入額三年比較

國別	昭和六年 數量	價格	昭和五年 數量	價格	昭和四年 數量	價格
日本	三三九	三、七三三	三〇六	四、〇八二	六〇五	四、四一七
朝鮮	一八九	一、九二〇	二四八	一、九六四	三三三	二、三三二
香港	一五〇	一、六八一	四四四	三、三三六	三三四	一、四八八
支那諸港經由	六	三三	二	六〇	三	六九
蘭領印度	一	一	一四	一六八	一〇	一三三
支那品	一	一	一	六	一	七
其他	二	一四	二	二二	六	四七
計	九八七	七、五四一	一、〇二一	九、六〇七	一、二五四	八、四四四

即ち日本糖は輸入の過半を占め、斷然優勢を示して居り、香港糖はこれに次いでゐる八ヶ。一海關兩は昭和六年の平均相場にては〇、六九圓に當る

珠玉を碎く（二十）
禁無斷上映上演
吉井勇
（高根秀浩畫）

二つの手紙（六）

その言葉を聽くと松本はちよつと面を暗くしながら、

「うん、そんな話をうすうす聽いてはゐるが、しかしはつきりした約束があつたといふ譯ぢやあなかつたんだよ」

と、千枝子はぢつと兄の顏を見詰めながら言葉を續けた。

「それでもね、今日お母樣がいつてらしつたわ。亡くなつた河上さんはすつかりさう信じていらしつて、お亡くなりになる時にもお母樣に、よろしく賴むつていつてお亡くなりになつたんですつて……」

「さうかい。そんな話は始めて聽いたよ。何かい。お前達は河上のところへ行つたのかい」

「えゝ、お線香のお遺物を持つて行つたのですけれども、あたし隨分困つちまひましたわ、あんまりひどい暮しやうをしていらつしやるんで……」

「ふゝん、そんなに困つてゐるのか……」

「えゝ、あたし達はやつと探し當てた位路次の奧の方の汚い二階に兄妹二人で住んでいらつしやるんですの」

「さうか……」

松本は何となく責められるやうな心持を感じて伏目になつた。

「一體その家は何處なんだい」

「牛込辨天町の何とか言ふお寺のすぐ傍ですわ」

さういつてから言葉を續けて、

「それでね、あたし達が行つた時には、兄さんの哲太さんは、脚を怪我をしたとかで寢て居るし、妹の純子さんはその傍で看病してゐるといふところなんでせう。あたしほんとにお氣の毒になつてしまひましたわ」

「さうか。そんなひどい暮しやうをしてゐるのか。で、兄貴は今何をしてゐるんだい」

「えゝ、二月ばかり前から何でも何處かの工場に出てゐるんですつて」

千枝子はさういつてから思ひ出したやうに目を輝かしていひ續けた。

「それに何ですつて……純子さんも何處かのカフエーの女給に出るやうになつたんですつて……」

「へえ、女給に……」

松本は思はず痛ましさうに眉根を寄せた。誘惑の多い女給の生活を知つてゐる彼には、もうこれからの純子の運命がはつきりと判つてゐるやうな氣がして、心はひとりでに暗くなつた。

「しかしまたはつきり出るとは極つた譯ではないんだらう」

「えゝ、しかし……哲太さんは寢てゐるし、純子さんが稼がなけりやあ何うにもならないんですつて……。それだからさう愚圖々々もしてゐられないんでせう」

「さうか……。そいつは可哀さうだな」

松本は不圖かうつぶやくやうにいつて、ぢつと机の上に目を落した。そしてそこに置いてあつたペンを取り上げると、手紙を書かうとして擴げてあつた原稿紙の上に『純子』だとか『女給』だとか『河上』だとか『許嫁』だとかいふやうな文字を、唯無意味に書き續けてゐたが、そのうち不圖『露子』といふ字がそこに書かれたかと思ふと、かれは、はつと思つたやうにびつくりして、あわてゝそれを塗消してしまつた。

と同時位に千枝子のそれまでいはうかいふまいかと考へてゐたらしい聲が聞えて來た。

「ねえ、お兄樣。あなたあの純子さんを貰つてお上げにはならないこと……。あたし何だかお氣の毒でお氣の毒でならないんですもの……」

日日案內
三行 一回金五十錢
被雇度 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

賣家
一、大和通り中間北側
一、室町四丁目九番地
一、東三條通二階建
以上
但し敷地は各百坪餘有ります
御希望のお方は左記へお問合せ下さい
北大街財政部南隣 寶聚豐 電話二七六五番

將棋教授
定跡……手筋等、懇切指導
三段 宮本金三
詳細は電三二五九、富士町三 大吉へ

金銀 潰金 高値買入
東二條通り廿五 橫濱屋商店

洋帳簿 各種製本專門
三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

質
貸出勉強、保管確實 流質品 各種洋服オーバ其他色々
本店大連 博多屋新京支店 新京祝町二丁目七ノ四

中古 貨物自動車 オートバイ 安價讓渡したし
修繕工數名募集
新京中央警察署前 滿洲商會

和洋料理 カフエー モスコー
東四條通 電三七三三番

めがねの御用は 金華堂へ
吉野町二丁目 電話二六四五

紙函製造
大經路一五 長野商會 電話三四九八番

京染洗張專門
にしきや 電話二六二〇番 消防隊横入

琴、三絃 出張教授
中島大勾當 羽衣町三ノ一五、三六 大濱方

▲建築のスピード
國都建設局の方針を体し
優美最新式建築法を以て堅固最短期日に完成
工事の大小を不問御一報次第即時技術員を伺はせます
監督工事 土木建築 設計請負
昭和土木合資會社新京出張所
事務所入船町四丁目拾九番地 電話二九九三番

北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
一敦賀ヨリ東京へ國際列車一
滿洲丸（雄基・清津出帆 每六・十六・二六日（月三回））
天草丸（雄基・清津出帆 每二・一二・二二日（月三回））
北日本汽船株式會社 代理店 北鮮運輸

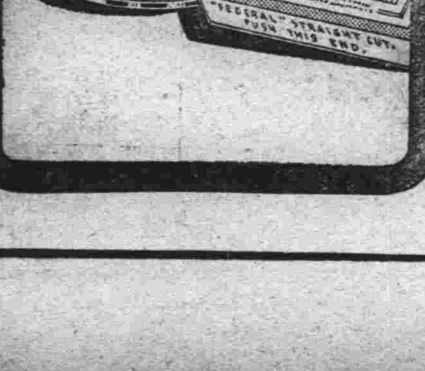
ちり鍋 寄せ鍋 水たき 鋤燒
すし竹食堂 日本橋通 電話二七二四番

急告
名木床柱類入荷御案內
吉野櫻磨（大中小）
同杉磨丸（上中下）
同ヌベリ（大中小）
吉野櫻荒皮（大中）
同杉杢出（上中）
滿洲產槐樹（大中小）
床框落掛各種あります
澤山入荷取揃ひましたから何卒御高覽くださいませ
梅ケ枝町二丁目東二條橋詰
大山木廠床柱專門部 電話三二一一番

美酒 千代春
三百年來の歷史を持つ 酒界之霸王
新京室町二丁目 特約店 藤村商店 電話二四二〇番

御料理 梅月
新京三笠町三丁目 電話二七八四番

英國製高級煙草 フェデラル コルクロ付



銘酒
釀造元 森川新京支店 曙町二丁目 電話三八〇八番

政友の陣營亂れて 政局の前途稍暗憺

强硬自重兩派の 抗爭益す擴大强化の形勢 目下對陣の狀態！

(東京七日國通) 政友强硬派は七日午後六時から五十餘名發起となつて東京會館で勢揃ひをなし擴大强化する一方自重派でも百七十名の贊成を得たとて、これ又同志の勢揃ひをなさんとし、兩派對陣して居り、兩派出席數何れが多いか注目されてゐる

急進派島田總務 望月氏の調停を消極的に拒絕

(東京七日發國通) 鈴木總裁から黨內紛糾の取纏め方を依賴された望月長老は政友會本部で島田その他總務を呼び、山口幹事長と會見し、先づ望月長老から急進派と、自重派とが諸所に會合し居るは黨內黨を建てるものゝ如く世間に解されるあり、總裁から何とか纏めよとの事なので御指圖を願ひ度い、と述べた、これに對し志賀島田兩總務は、總務會の結果、望月長老を私邸に訪問、成行靜觀の名の下に消極的に望月氏の申入れを拒絕した

文相の辭任決意は 總裁に對する板挾みの犧牲 ＝政友會首腦部の觀測＝

(東京七日發國通) 鳩山文相が辭任の決意を洩した事情につき政友首腦部は左の如く觀てゐる

鈴木總裁が急進、自重兩派の板挾みとなり黨の拾收が出來ぬ以上先づ自ら犧牲となつて單獨辭任し、形式的には自重派に、實質的には三土藏相の留任し得ぬ情勢を誘致し急進派の感情を融和せんとする意圖でないだらうか、それにしても今直ちに決行するとの意味ではなからう

政友總務會で 靜觀方針に態度一決

(東京七日發國通) 政友會定例總務打合せ會は七日午後二時から本部に開會、總裁から黨內取纏め方を依賴されてゐる望月顧問も特に出席、望月氏から種々自己の所信を披瀝したるに對し、島田氏が「兩總務から既に幹部會の態度も決定してゐるのであるから、暫く事態の推移を靜觀せられたい」と挨拶し、望月氏退席後主として黨の統制問題につき協議を重ねた結果黨部として靜觀方針を採り、急進自重兩派の言ひ分が歸一するのを待つといふに態度決定、四時半散會した

仍つて山口幹事長は直に自邸に望月氏を訪問結果を報告したので結局望月氏も黨內統制は黨幹部に一任、積極的に兩派取纏めに乘出さず成行を靜觀することになつた

安全保障に對する條項に反對 九日の閣議で態度決定

(東京七日發國通) 英國の軍縮案に對する帝國政府の態度は九日閣議で決定の上、直ちに壽府へ急送するが、日本は右案中の安全保障に對する條項に對して全面的に反對をする筈である

宇垣總督 荒木陸相との會見

(東京七日發國通) 宇垣總督は荒木陸相と九日か十日頃會見、北鮮地方と國境方面の警備狀態並に今後の對滿關係方針を說明する筈であるが、同總督の動靜は政局に微妙な影響を與へること多く、又最近軍部との關係好轉の噂もあり非常に注目されてゐる

米國產業復興案 上院財政委員會で修正

(東京七日發國通) 出淵大使よりの來電によれば、產業統制及び、二十三億弗の公共事業を含む全國產業復興法案は五月二十六日米國下院を通過し目下上院財政委員會で審議中であるが、去る二日右委員は共和黨上院議員レード氏の提出せる「外國よりの輸入品にして不當な方法による競爭を以て米國內の產業を脅威するものある場合大統領は右外國品の輸入を禁止する事を得」との修正案を採擇した、右修正案はルーズヴエルト大統領の政策に種々不平を有する民主黨議員の協力により政府の意向に反し採擇されたもので若しルーズヴエルト大統領が不平組を說服するに成功せば、上院本會議で削除さる可しと觀る向もあるが、まだ逆睹し難い

政府愈々本腰で 非常時政策遂行に邁進

(東京七日發國通) 政友會の內紛も結局兩派共倒れの分裂を欲せず倒閣運動等にも出でざる事殆んど明瞭となつたので、政府は愈々腰を据え政策の遂行に邁進すべく、非常時に適應せる政策を遂行し得る豫算を編成し、來議會を乘切るべく愼重對策を考慮してゐる

米紙の正論(六) 日本の言ひ分も聞け 獨力邁往日本の冒險

ニューヨークタイムス所載 千九百三十三年三月五日

承認は急轉直下的にして之がため日本は其對內政策を聯盟及米國の壓迫の中に捲き込まれたり、日本の政治家は重要なる事に關しては幣原式妥協外交に追隨するものにあらざることを表明せり

滿洲より今退くことは啻に自ら其非を認むるのみならず亦實に亞細亞に於ける威名を損するものにして斯の如き行爲は日本を犧牲にして支那の國家主義を强むるに過ぎずとは日本の信條なり、又日本は滿洲を放棄する時は蘇聯邦に對する防禦力を減じ且つ支那側の外交的、戰略的の不斷の攻擊を受けんことを恐る

日本陸軍及日本政府の執りたる一切の行爲は　皇帝の是認する所となれり故に現紛爭は政治家が切腹に依りて其非を認め、政府の政策轉換を可能ならしめ得べき性質のものにあらず日本にありては　皇帝は神にして國民は　皇帝の爲めには喜んで身を殺すものなり此事たるや日本人にとりては極めて尋常の事に屬するを以て敢て論議する者なきも深く日本人の心を支配しあり

三、收穫

今や日本が滿洲冒險に着手してより殆んど十八ケ月此間に於て何事をか達成し得たる乎第一に日本は張學良政府よりも一層日本に適する如く新政府の建設を援助したり、新政府の如き政權は曾て張作霖時代に滿洲に存在したることあるも支那に於ける國家主義の擡頭は日支關係を變更したりしなり、新政權には日本人を其官吏及顧問に任命することに依り日本の確乎たる統制要素を植え付けありて滿洲國は其支那に[illegible]白人の日本人顧問を備ひあり

日本陸軍は其滿洲占領一年有半の間に於て叛軍の大部を鎭定せり、即ち馬占山、蘇炳文の軍隊も亦剿滅せられ到る所政府の權威を鞏固ならしめたり山海關に在りては長城を超えんとしたる支那を擊攘し今や熱河作戰に邁進しつゝあり

日本は武力に依り其第一防禦線を四百五十哩北方の西比利亞國境に推進せり、又滿洲諸鐵道の併合に依り日蘇の戰爭を滿洲に於て爲し難からしむるに成功せり、即ち斯の如き戰爭は今や蘇國領土內に於てのみ起り得べし

經濟的特種利益

日本は滿洲に於ける其特種經濟上の利益を死守するに努めたり、日本所有の滿鐵の舊借款約一億三千萬圓(六千萬弗)は滿洲國內の支那諸鐵道の新借款に繰入れられ諸鐵道は其經營を滿鐵に委任せられ且該政權の負へる義務の內若干のものは新政權に於て之を繼承履行すべきことを聲明せられたり

滿洲に於て日支合辦事業を興すことは千九百七年以來日本の政策なりしが其大部は失敗に歸し義務履行に關する爭論の禍根となれり、然れども日本は依然今日に在りても尙同一の政策を採用しあり、日滿合辦事業は一面日本をして滿洲以內に於ける積極的經濟管理を得せしめ、他面在滿支那人の利益を保護する二重の効果ありと信ぜられあり、而して長城以南の支那人及日本人以外の外國人の滿洲國に於ける經濟的發展は日本の特種權益の下位に置かれ第二義的のものたるべし

千九百三十二年三月乃至十月の間に於ける貿易上の數字は滿洲國內情勢の變化に依り日本の商業に有利なりしことを示しあり、大連港は該期間に於て之を千九百三十一年の同期と比すれば輸出四割六分增、輸入十割九分の增加を見たり滿洲の日本よりの輸入は十四割、英國よりの輸入は十二割二分、蘇國よりの輸入は十二割三分夫々增加せり、然るに米國よりの輸入額は二割二分の減少を見たり又特に奇なるは支那よりの輸入が七割九分增加せしことなり

北滿鐵路買收交涉 廿五日頃東京で開催されん ソ聯側代表はユ大使

(奉天七日發國通) 當地某所入電によれば北滿鐵路買收問題に關し我駐露太田大使とソ聯外務人民委員長代理ソコルニコフ氏が領事館に於て三日協議の結果、同問題は相當具体化し來る六月廿五日より東京に於て右交涉が開始されることゝなつた、ソ聯側代表に就ては未だ正式決定を見ざるも各方面よりの情報を綜合するに、駐日大使ユレチフ氏が正式任命されるものと見られて居る

天津應援の警官廿一名 青島へ歸任

(大連七日發國通) 青島總領事館警察署より天津居留民保護のため應援中の巡査部長星榮之助氏以下二十一名は七日午前五時大連入港の長平丸で來連、八日出帆の同船で青島へ歸任の筈である

安全に北平 密雲間を運轉 邦人貨物自動車商品を滿載し

(奉天七日發國通) 去る四日北平日本人某は愈々日支停戰協定を見たので貨物自動車三臺に商品を積載北平より密雲に向つたが、全く支那人の妨害もなく之等の點より見るも停戰協定は好結果を見るものと思はれてゐる

停戰協定の結果 郵便物の郵送 開始さる

(天津七日發國通) 停戰協定成立と共に灤東地方は漸次平穩に歸しつゝあり、一時々停止されて居た郵便物は天津より海路秦皇島に送られ、當地より奧地に輸送される事となつた

山海關唐山間 旅客運賃 徵收再開

(天津七日發國通) 奉山鐵路局に於ては先般開通したる北寧線の山海關唐山間旅客賃金を本日より徵收する事となつた

方振武鮑剛兩軍 宣化附近で衝突交戰中

(天津七日發國通) 方振武軍の一部鮑剛軍は昨日宣化附近六七支里の地點で馮占海軍と衝突、今朝尙兩軍交戰中

奉天商工會議所 委員會を開催

(奉天七日發國通) 滿洲輸入の外國品は輸入稅の高率なるため市場値段が高く、一般商人間に稅率改正の聲が高く當局に於ても之が對策に腐心しつゝある際、奉天商工會議所では明八日午後二時より會議所に於て委員會を開催し左の事項を協議する事になつた

一、護照並びに運照の撤廢に關する件
一、新加入會社登記查定の件
一、特別委員囑託の件

右三件の內、最も問題となるのは第一項で護照は舊軍閥時代の惡稅させられて居り滿洲國成立直後既に撤廢問題が起つたが、滿洲國の財政狀態よりして今直ちに撤廢する事が出來ず斯界の問題となつて居たものである

敗軍の將湯玉麟 張省長を通じ滿洲國へ歸順申出で 二百の衞兵に護られ彷徨す

(奉天七日發國通) 張海鵬將軍を通じ滿洲國側に歸順の申出をなした湯玉麟は過般皇軍並に滿洲國軍の進出に伴ひ沽源より赤城南方へ後退したが、同附近に駐屯せし孫殿英軍のため一部軍隊の武裝解除を行はれ、再び赤城へ引返した、現在湯の勢力は既に衰へ僅に二百餘りの衞兵に護られ自己の地位を好轉すべく舊友張將軍に泣を入れたものである

アムール河流域 新ユダヤ共和國 建設を計畫

(奉天七日發國通) 最近アムール地方ビルビジヤンより大連市某白系露人の許に達した情報によれば、目下アムール地方に約一萬のユダヤ系露人あり、在ニューヨーク市ユダヤ人富豪の經濟的援助によつてカムチヤツカ管理の名の下にビルビジヤン(アムール河流域地帶)の小農業都市附近にユダヤ人のみを以て共和國を建設せんと計畫し、しきりに米國と連絡をとりつゝあり、尙在米ユダヤ人資本家は資本的援助によつて新共和國の建設上の利權、即ち工場、鑛道等の建設の利權を獲得せんとするものであると

南京政府の對米借款に對して 胡漢民氏反對電報を發す

(香港七日發國通) 胡漢民は七日孫科に對し左の如き對米「棉麥借款五千萬米弗」に對する反對電報を送つた

一、一國の國債は、人民の負擔に關係し、立法機關を通過せずして成立する能はず即ち立法院は財政監督の權あり、貴兄等は之に對し何と考へられるか

二、國民政府發行の內國公債は既に十二億に達し、之が爲政府成立以來二十二年、未だに豫算案無し、然るに今又二億圓の秘密借款をなすは何故か

三、穀類の價格下落し長江一帶百姓の如きは特に慘憺たる有樣なるに何の要あつてか、今又巨量の棉、麥を輸入するか、弟は黨員の立場より嚴重反對せざる能はず

瀧川教授問題で 文部省學生部長發表 社會の安寧秩序を紊すもの

(東京七日發國通) 瀧川教授問題に關し文部省學生部長は左の如く發表した

瀧川教授の基本思想はマルクス主義だ「社會の經濟的機構はその革命的變革によらざる限り刑罰の目的たる犯罪の減少消滅を期するは不可能である」この立場で刑法學說を組織的に陳述し「犯罪は刑罰の威力で減少消滅するものでない」として居ることはマルキシズムたる事明らかだ

又明治初年の假刑律から新律綱領、改正律令に代り、次ぎに舊刑法、現行刑法、而して今や刑法が改正されんとして居るが、此の刑法の變遷過程を「封建主義から資本主義の自由競爭段階、次いで資本主義獨占段階へ、更に最後の發展段階に達せんとし、資本主義の必然的崩壞へ」といふ經濟的發展過程で說明してゐること所謂唯物史觀的見方たることは明かだ次に刑法各論中から引用すれば、「內亂罪の目標は現實の國家組織の破壞だ、故に現實の國家にとり最も怖るべきものであり、然しその動機は○○すべきものではない、且つその罪に就いては、名を醇風美俗の維持にかり、徒らに重刑を課するは時代錯誤以外の何物でもない」

以上は瀧川教授の著書により引用したものでその學說著書の內容が安寧秩序を紊し、醇風美俗に背反するは明かである、マルクス的唯物史觀に基き刑法總論をたて、各論に演繹して居るのである、人格の陶冶、國家思想の涵養を第一とする大學令に反するはまた明かである

奉天吉田會 小西總長に激勵電

(奉天七日發國通) 京大瀧川教授問題は依然として紛糾を重ね、在奉天法經學部卒業生より成る奉天吉田會も猛烈蹶起全滿卒業生百九十と相呼應し積極的法學部支持の態度に出て居るが、吉田會員一同十余名は法學部並に學生側を積極的に支援すべく昨夜七時より奉天ヤマトホテルに會合、今後の方針を協議の上取敢ず小西京大總長宛激勵電報を發した

その日く

□

宇垣朝鮮總督、荒木陸相と會見、嘗て軍縮大臣として一時からヤンヤと喝采を博した宇垣大將といまファツショの總元締荒木中將の對面感慨なきを能はず

□

かつて滿洲國參議府副議長、熱河省長たりし湯玉麟、いま衞兵二百に護られ舊友張將軍に泣を入れる、何ぞその雄々しからざる

□

熱河聖戰、續く平津攻略に戰はずして敵を走らしめた空の勇士還る、心から日の丸をもつて迎へませう……そして空の防備に備へませう

□

朝鮮人醫學博士三名出る、昔はせめて博士に學せてから死なしたいと希つたものだが

人事往來

▲廣田中佐(步兵第四十聯隊)七日午後十時南行
▲島本大佐(ハルビン憲兵隊長)八日午前八時十分ハルビンへ
▲張煥相氏(前東北航空副司令)七日午後四時三十分南行
▲藻康氏(民政部次長)七日午前九時內地へ
▲プラタツプ氏(印度志士)八日午前八時三十分吉林へ
▲ナイル氏 同上
▲金井ハルビン事務所長八日午後三時二十五分來京同四時三十分大連へ
▲津上善七氏(日滿通信社長)七日歸京八日夕刻大連へ
▲塚原一氏(大連市會議員)八日來京白石旅館投宿

團体

▲東京第一商業生七十四名八日午前六時四十分來京同八時四十分ハルビンへ
▲大阪港區小學校長團十一名八日午後七時五十分來京
▲大阪貿易館主催團二十名八日吉林往復
▲郡山驛主催團二十名八日午後七時五十分來京同十時南行

經濟欄

海外經濟

▲銀塊 爲替

倫敦銀塊	一九片一六、三
同 遠期	一九片四分一
紐育銀塊	三五仙四三
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	四弗〇七仙
米日爲替	二五弗三一仙
米支爲替	二五弗七五仙
スチール株	三三弗八分七
アナゴンダ株	一七弗八分三

▲綿花

●米棉

現物	九仙三三
七月限	九仙一五
九月限	九仙四〇
十一月限	九仙五五
一月限	九仙六一
三月限	九仙七七
五月限	九仙九三

●印棉

ブローチ	二三九留比
ベンゴール	一九八留比
オームラ	一七三留比

▲上海票金

本寄	九三五〇
歩値	九二六〇〇
	九二四〇〇
	九三三五〇
	九二三〇〇
	九三〇〇〇
	九一九〇〇
	九一八五〇
	九一五五〇
	九一九八〇
	九二〇三〇

▲上海日本向

第一回	一〇一・六五〇
第二回	一〇一・三五〇
第三回	一〇三・〇〇〇

新京市

大豆	現物	一四四三
	出來高	六車
高粱	出來高	四車
▲錢鈔(現物)		一〇六四六五
鈔票對金票		九九・六〇一
大洋對金票		九九・三〇一
國幣對金票		[illegible]
大洋對鈔票		九三・一〇一

滿洲語研究員募集

一、資格 初學者
一、教材 簡易支那語會話篇
一、開講日 六月二日
一、時間 午後七時半…九時半
一、研究料 毎月二圓

追つて本人の學力により右の外晝夜間部共に隨時入社することを得

新京東二條通四三番地 滿洲語學研究社

急告

元外交員 安藤泉吉

右之者不都合ノ廉ニ依リ解雇仕候間爾今弊店トハ何等關係無之此段謹告候也

昭和八年五月廿八日

煖房、衞生給水給湯工事請負 各種建築金具 汽罐類製作販賣

カナヘ商會出張所

事務所 新京曙町四丁目九 電話三七五〇番
工場 富士町六丁目

よい菓子を安心して買へる店

590

森永ベルトライン
吉野町 朝日堂 電3

特急ヒカリを 新京まで延長を希望
十月の新ダイヤ作製を前に 滿鐵で根本的調整

滿洲國の發展殊に新京の急速度的進展に伴ひ旅客、貨物の移動狀態に一大變化を來し過般教圖線の假營業開始は之に拍車をかけ到底現在の運轉列車のみにては旅客及貨物を收容出來ず、從て旅客の滿足を得るに至らないので滿鐵では九月よりの教圖線本營業開始を前に社線全線各驛に亘り希望を聽取し各驛の意見を入れ十月一日よりの新ダイヤ作成を急いでゐるが、新京鐵道事務所では管內各驛の意見を纏め、七日午後大連本社へ次の如き希望事項を開陳するところあつた

▲奉天、釜山間を運行してゐる「ヒカリ」を新京まで延長する往路奉天發午後十一時新京着午前七時復路新京發午後十時奉天着午前六時

▲新京着午前六時四十分の第十五列車を四十分繰上げ六時着にする

▲四平街發午前九時半鐵嶺着午後一時の列車を殖す

▲鐵嶺發午後十時公主嶺着午後十一時の列車を特に設ける

▲第三十二列車を繰上げ四平街發午前九時新京着正午とする

▲現在の午後十時發第十六列車を十一時發に變更

▲新京着午後　三時三十五分第十七列車を午後一時四十分着に繰上げ同時に吉林行列車を午後二時發にするその他本社案として

▲大連午後十時發　新京午後四時着の列車を增加

▲奉天發午後三時半新京着午後十時半の列車を新に增す

▲新京發午後六時三十分　奉天着午後十一時の列車を新に增すの案があり、現在の新京の發展ぶり及び將來新京の首都として約束された膨脹を考慮されて新京案本社案共に實現は確定的と見られるに至つた、この結果新京、奉天間は往復路共三列車運轉を增加さるべく一般より非常に期待されてゐる

以上は十日頃大連に於て開催される打合會で大体の決定を見るものとされてゐる

公主嶺に强盜

七日午後四時四十分ごろ公主嶺市場一番地質屋這會魁氏方へ二名の强盜＝內一名拳銃を所持＝侵入し店員三名を脅迫毆打した末大洋四百二十圓余を强奪逃走した

置時計盜まる

（四平街支局）市內日進街二丁目酒井修三方へ六日午前中家人の不在に裏口から施錠を破壞して賊侵入置時計其他の時價約金四拾圓餘のものを盜まれた窃巢狙ひ出沒の折柄各戶戶締肝要

不逞の徒蠢動せば 斷乎排除せん
關東軍司令部の意嚮

關東軍は滿洲國建國以來日滿議定書の示す處に從ひ反滿抗日の旗幟の下に黨を組み或は隊をなして國內を「橫行」せし有力なる兵匪を逐次殲滅掃討し、國內の討伐は熱河の平定と共に概ね完了したが、引續き滿支國境をしばしば侵したる支那軍を遠く中津方面に驅撲し、遂に彼をして挑戰意志を放棄せしめその乞を容れ停戰を協定したる事は旣に周知の如くである、ここに滿支國境線外に支那軍の不侵入を決定せしめた、然しながらなほ國內に於ては草賊が潛在し高粱繁茂期を待ち跳梁せんとの形勢ありここに於て關東軍は旣に長城線南側地區の「作戰」も一段落を告げたので軍隊を各地に分散配置し滿洲國軍警と協力徹底的に匪賊を掃索殲滅すべく着々として準備を進めてゐる、先般の參謀長會議開催も主としてその目的であり若し不逞の徒にしていやしくも蠢動し治安を紊す事あれば軍は斷乎としてこれを掃除し滿洲國をして名實共に王道樂土となさんとす

伊太利で開催の 日本兒童の 手工展覽會

（東京七日發國通）日本兒童の手工作品展覽會が近く伊太利で開かれる、右は文部省が昨年青山師範教諭赤津氏以下四名を美術使節として歐米に派遣し、展覽會開催の豫備交涉を爲した結果伊太利政府より先づ逸早く之に應じて來たもので、學校美術協會を通じて日本兒童の圖畫手工作品一千點が待送される、展覽會は八月上旬開催の豫定で、之に次でフランス、ドイツでも展覽會開催の運びになる見込である

時節七日午前一時十分當地發チタに向けて出發した

岡村副長以下 交涉員を迎へ 右文クラブの野宴

日支停戰交涉の成立を機として關東軍司令部詰記者を以て組織する右文クラブでは停戰交涉に盡瘁せる岡村參謀副長以下交涉員及關東軍司令部各課長を迎へ、七日午後五時から西公園夕陽ヶ岡に盛大な野宴を張り歡を盡して同七時半散會した

長白縣の採木公司 匪賊に襲はる
山林警察隊二百投降 日滿警官多數の犧牲者を出す

（奉天七日發國通）五日午前九時長白縣二十四道溝、鴨綠江採木公司に多數の匪賊襲來し、先般組織された山林警察隊二百名投降、從業員必死の敵戰をなしたその結果、日本人巡査三名戰死、重輕傷者二名、滿人巡査一名戰死、負傷二名の犧牲者を出した、尙請負頭係及び王の二名は拉致された

奉天で人形贈呈式を擧行

（奉天七日發國通）人形使節一行は北京見物後本日午後一時より奉天警務總議堂に於て人形贈呈式を擧行、終つて滿洲國側數白名の少女と和やかな交驩の後、滿洲國少女の舞踊高脚踊を見物三時半ホテルに歸つた、一行は今夜日滿有志の歡迎宴に臨んだ後母國へ歸る筈である

ラヂオ欄

九日（金）　新京

奉天後四、〇〇	レコード、銀行金銀相場商業通信社
新京後五、三〇	演藝
奉天後五、〇〇	講演現代婦女應有覺悟于若蘭
新京後五、三〇	ニュース（滿洲語）
東京後六、〇〇	ニュース東京中央放送局編輯
新京後六、二〇	演藝又は講演
新京後七、〇〇	ニュース（支那語）
新京後七、一〇	ニュース（露西亞語）
新京後七、二〇	ニュース（朝鮮語）
新京後七、三〇	ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
新京後八、〇〇	演藝
東京後八、三〇	時報
東京後八、三一	ニュース東京中央放送局編輯

ケチなギャングくん 袋叩きにさる
拳銃ももぎ取られる

今朝列所報、飲食代の懸取りを拳銃で嚇すと題する記事に少しく誤聞があるので訂正すると前夜の飲食代は「理非」を辨へた人があつて翌日取りに來るやう電話があつて貰ひに行きそれは解決したが從つて販賣部事務所で多勢に暴行を受けたのでなく、同夜十一時頃前夜飲食した仲間の內二人淺野某と他の一人藏虎に赴きかけ蕎麥一杯を注文して前夜快よく卸さなかつたと因緣をつけ靴履きのまゝ帳場に亂入し同家の息子に暴行を加へたので大騷動となり取鎭めやうとした主人に拳銃を擬して威嚇する無法さに居合した數組の飲食客が憤慨し匪賊に等しき奴は懲しめろと總立ちとなつたので形勢非と見て二人表へ逃げ出すと野次馬が怒ら群がり集まり、喧嘩かいや强盜だ强盜と叢もあるかやつてしまへと逃げるを追つて一人は演藝館の前邊で袋叩きにされ、一人は曙の門前で同樣袋叩きにされ命からがら曙に逃げ込み漸く助かつたが其時拳銃をもぎ取られ、それが警官の手に渡つたので問題は表面きになり藏虎での暴行は石炭販賣人などから訛があつて其儘となつたが、取調べの「結果」拳銃は販賣課事務所警備用のもので、空砲で威嚇するつもりで持つて行つたと陳辯したが格闘の際實彈のケースを取落しそれも警察の手に届出られてゐたのでその詭辯も通らなかつた、然し兩人とも翌日將來を戒の上釋放されたと

印度志士を迎へて 日滿協和懇談會

滿洲國協和會では印度志士プラタツプ及ナイル兩氏を迎へて七日午後六時より新京新市街常盤宴樓に於て日滿協和、東亞大同懇談會を催した、席上プラタツプ氏は起つてモンロー主義の國アメリカは極東の好餌を以て自己の躍らす歐洲聯盟を誘ひ、東亞民族勃興の契機たる滿洲國の獨立とその發展とを否認したが、他方印度に於ては其の帝國主義的支配を擁護せんがため幾多改革の勇者を無慘にも彈壓しつゝあるのである、アジアを歐洲の壓迫から解放する途はアジアの精神文化と日本の武士道的力による外はないと說き滿洲國人士の思想的團結を强調した、終つて主客支那料理に晩餐を共にして七時半和氣藹々裏に散會した

朝鮮人憲兵補 教育開所式

新京憲兵隊では警備の充實をはかるため今回朝鮮人憲兵補を募集したが、同憲兵補の教育開初式は八日午後一時から附屬地憲兵分隊樓上で擧行した

大阪の素封家 嘉門氏 百萬圓を寄附

（大阪七日發國通）船場の素封家メリヤス商嘉門長藏氏（八二）は老後の奉仕に府社會事業費として百萬圓の寄附手續きを親友柴田善三郎氏立會の上爲した、右は嘉門氏と柴田氏の希望で、濟生會病院の新築及內部充實に充てる筈である

協和會のボーイが 自動車に轢かる

七日午後五時ごろ市內中央通滿洲國協和會ボーイ申韶雨（二六）君が自轉車で驛から中央通を南に疾走中、中央通と三笠町の交叉點に差懸つた際前方から大松號出張所のサイドカーを野並眞一氏（三九）が運轉し中央通から三笠町に廻らんとする際衝突し申は全身に治療十日の打撲傷を負ふた

濱松飛行聯隊 四回の大爆發
飛行機製作所は木破微塵 宿直六名行方不明

（濱松八日發國通）三回の大爆發に次ぎ午後十一時五十分第四回の大爆發が行はるるや濱松市ではサイレンを鳴らし急を報じ極度に緊張したが飛行聯隊附近の民家は再三再四の爆發で悉く倒壞或は傾斜し硝子窓は破壞される等眼もあてられぬ慘狀を呈し、殊に飛行聯隊の西隣に在つた濱松飛行機製作所は第一回爆發と共に木破微塵に粉碎され、宿直員六名は行方不明である見込だが、詳細は判明しない、午後十一時五十分屋外テント內五百瓩爆彈に引火し、四度目の爆發、零時廿分五度目の爆發、揮發油倉庫に延燒して聯隊內は火の海となつた

損害二百萬圓以上に達す

（濱松八日發國通）七日午後八時三十五分から九時二十五分まで三回に亘り濱松飛行第七聯隊の火藥庫爆發し死傷十數名に達した、その後判明せる所によれば被害左の如し

一、爆彈庫三棟及び天幕內に積んであつた爆彈全部爆發

二、ガソリン庫一棟全壞、加工場二棟、發動機試運轉場二棟全壞

三、格納庫內にあつた重輕爆擊機十數臺大破し內數機は使用に堪へられぬ模樣

四、一般建物は聯隊本部を始め各中隊兵舍、醫務室、自動車庫全部屋根を拔き窓硝子殆んど破壞

爆發の原因に就ては、濱松署より縣廳への報告によれば、七日岡山陸軍兵器廠から到着せる爆彈を二十臺の馬車で第七聯隊に運搬中の過失と見られ、同聯隊は大正十四年創立され本邦唯一の爆擊聯隊として聯隊の經費は一個師團の經費に相當する莫大な費用を費し滿洲上海兩事變に出動重大役割を演じて來たものである尙損害額は第七聯隊のみで二百萬圓以上と云はれてゐる

陸軍省公報

（東京八日發國通）午前四時迄に陸軍へ到着の報告左の通り

ガソリン倉庫は尙延燒中倉庫の破壞三棟飛行機破壞若干ある見込、尙陸軍編係行衞不明者二名負傷者十五名、

爆發原因

（濱松八日發國通）飛行第七聯隊の爆發原因は爆彈運搬作業中の過失から點火爆發したものらしい

續報

（濱松八日發國通）七日午後八時四十分頃濱松飛行第七聯隊火藥庫は大音響と共に爆發し、聯隊及附近民家は滅茶々々となり、全市を擧げて大混亂に陷つた、午後八時四十六分九時四十六分第二第三回の爆發あり、火炎天に沖し、火藥庫三棟はなめ盡され、飛行高射砲兩聯隊、消防隊等はせ付けたが近寄れず、死傷者は

平津地方を脅かした 空の勇士還る
九日午前は飛行機 十一日は地上勤務員

熱河の聖戰に地上部隊と呼應し、爆擊々々驟る支那軍を追擊し長城線を越へて偉勳をたてた新京駐屯飛行第〇〇〇隊に屬する機は今次の停戰成立により悉く九日午前新京飛行場に凱旋する當地上勤務員は十一日同じく新京に凱旋する筈が今の處時刻は未定である、市民はこの空の勇士を歡迎することを忘れぬやうに

一時に三名の 朝鮮人醫學博士を出す

（東京七日發國通）七日發表された醫學博士學位授與者七名の內三名が朝鮮人で、いづれも京城帝大出身者である

白衣の勇士 凱旋

八日午後零時四十分發第十八列車で新京より十名鐵嶺より四十五名奉天より六十五名遼陽より十五名の白衣の勇士が戰友二十三名に護られ晴れの凱旋をした

三笠町滿人宅出火

八日午前十一時四十分新京附屬地三笠町三丁目三番地の滿人民家より出火、日滿消防隊出動して直に消し止めたが原因損害程度等目下取調中

不逞な鮮女
南耳賢の豫審終了 齋藤首相、武藤全權暗殺を計畫

（ハルビン七日發國通）齋藤首相（當時朝鮮總督）の暗殺を企圖し失敗して昭和七年五月に來哈せる國際聯盟調査團リツトン卿一行に陳情書を提出し、更に昭和八年三月二十九日武藤全權暗殺を企て武器受取りに來哈中途にハルビン憲兵隊に檢擧された朝鮮慶尙北道生れ南耳賢（六一）に關する一切の事項は豫審中のところ七日漸く解禁されたが稀代の不逞女であり、終身を主義のために捧げんとしたしか者であるだけに當局は調査完了に二ケ月を要しこれまで取扱つた事件中最大なもので、その調書の如きも實に總數三百枚を綴るといふ大きなものである

臺灣大濁水 蕃社から 滿洲で奮戰する 皇軍へ感謝獻金

（東京七日發國通）臺灣臺北州大濁水社蕃人七十名が滿洲で兵匪討伐に從事して居る我軍の爲、自動車庫入費に加へられたしと、汗水たらし貯金した零細な金を臺灣軍に屆けて來たのでその特志に對し、司令部では感激しそれを陸軍省內國防自動車獻納金に送付して來た

世界早廻り機 チタに向ふ

（オムスク七日發國通）世界早廻りマータン機はモスクワ

附屬地の人口 四萬三千四百七十人
日本人は殖え滿人は減る

新京署調査による附屬地の五月末日の人口は四萬三千四百七十人で前月に比し七百九十一人の增加である、內地人は一萬八千五百八十一人前月に比し七百三十八人、一日二十四人、朝鮮人は內地人と同樣に一日十人余の增加を示してゐる、これに反し滿人は五百五十一人の減少を示してゐる

新京署射擊大會

新京署では九、十一兩日陸軍射擊場で全署員の長銃、拳銃の定期射擊大會を行ふことになつた

父を尋ねる 今樣石童丸 鮮人金少年來連

（大連七日發國通）神戶から奉天まで旅路はるばる父を尋ねる今樣石童丸、神戶市葺合區雲井通廣井己代造方に雇はれてゐた鮮人金守玉（十一歲）は幼い時生別れた父金正逸が最近風の便りに奉天にゐることを知り、父戀しさに矢も楯もたまらず、七日へ港からら丸で來連、水上署の保護を受けた、今夜九時發列車で奉天へ向ふ筈であるが、金少年は父に會へる喜びにはしやぎきつてゐる

奉天總領事館 管下 警察署長 會議開催

（奉天七日發國通）奉天總領事館管下各警察署長會議は本日午前十時より奉天總領事館に開催、鐵嶺、遼陽兩領事館閉鎖に伴ふ事務の打合せ及び今後各警察署間の事務取扱及び方法に關し協議する所があつた

けふの銀錢場
鈔票　金票　一〇六三〇
大洋　金票　一〇〇三
國幣　金票　九九七〇
大洋　鈔票　九三二五

滿電ラヂオ專屬店
內藤商會
祝町三ノ一七
電話三九〇七

福島縣人各位ニ告グ
當福島縣人會ハ事變突發以來中止致シ居リ候家族會モ今年ハ多年懸案タリシ會旗新調披露ヲ兼ネ左記ニ依リ春季家族大會相催候間萬障御操合御家族擧ゲテ御來會被下度此段謹告候也
一、日時　來ル十一日（日曜）午後一時（當日雨天ノ際ハ六月十八日）
一、場所　西公園夕陽ヶ丘中央
追テ未入會ノ方モ是非御來會ノ程願上候
（但シ辨當ハ各自持參ノコト）
麥酒、サイダー茶菓ノ準備アリ
新京　福島縣人會
東五條通十二　電話三二六二九番

兵庫縣人ニ告グ
來ル十一日（日曜日）午前九時ヨリ西公園誠忠碑裏ニテ家族野遊會開催可致候間此段御通知申上候
在新京　兵庫縣人會

告示第一號
當館警察署臨時警察官吏派出所ヲ左記ノ通リ開設ス
記
一、名稱　新京總領事館警察署新發屯臨時警察官吏派出所
一、位置　新京外門外大同街新發街交叉點
一、管轄　新京外門外大經路以西一圓
一、開所期日　昭和八年六月十日
右告示ス
昭和八年六月八日
在新京　總領事　栗原正

日東紅茶
（市內各食料雜貨店に有り）
ダージリンの精　アッサムの粹　兼備
風味と芳香
眞に世界に誇る可き純國產
三井茶園製

お座敷女中　二、三名
三十才前後のもの
下働き女中　二、三名
二十才より三十才までのもの
右至急入用希望者本人來談あれ
會席御料理　嬉野
新京三笠町三丁目　電話三八三〇番

廣告
土木平面測量の優秀なる技術者四名至急入用
御希望のお方は至急本人直接電話又は御來談有りたし
吉林新開門外　廣岡工務所　電話長一〇二三番
新京日本橋通五〇番地　島松商店新京支店　電話長三八五八番

世界に誇れる國產
絹の夏服
お召しになつて貴顯の裝ひ、高雅にして輕く涼しく、粹好みの紳士服として滿點、勝又の生地は純絹糸、これが絹かと思はれる色合ひ手觸りの最高級品で御座います、生糸は騰貴の氣配、此際一着御調製如何で御座いませうか
新京日本橋
勝又洋服店
新京出張所
電三四二五番

幕末異聞

愛慾火箭

作　瀧川駿　畫　村瀬洗舟

（七十八）

桑名の夜船（五）

猛り狂ふ風雨は、吞舟の濤を捲き起して船を嚙む。——

右に、左に、船は翻弄される。瀑布のやうな濤が、その都度甲板を洗ふ。

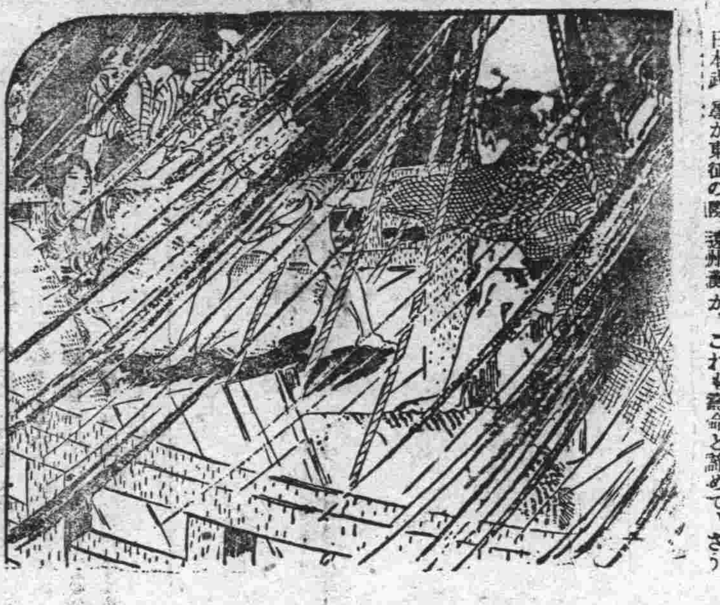
敵も味方もない。與四郎、喜六、お君の三人はしつかり抱き合つて運命を神に任してゐた。

「なあ三人さん、こりやどうしても、龍神さまのお怒りとより思へねえ。刃物三昧が龍神さまの、怒りに觸れたらしいんだ。氣の毒だが誰れ彼れを言はない、三人の内何方か一人、御供に上つてお與んなせい。さうしなけりや船が危ない。乘合の衆、八十人の命にや替へられねえ」

船頭は聲を限りに叫んだ。

現今では、こんな馬鹿氣た事は問題にされないが、文久當時はこんなことを言つたものだつた。

日本武尊が東征の際、遠州灘でこの難船にお遭ひなされて、妃の宮橘姫が海神の御供に上られて、それが爲に舟は無事に渡海なされたと言ふ事が、故實に出てゐるが……。果してこんな事實があつたものか？



「拙者を、龍神の御供とやらに上げて下さい」

船酔ひで、顔面蒼白を越して、どす黒くなつた、喜六が斯う言つた。

「——まて、喜六。その御供には拙者がならう。貴殿を此處で殺しては、拙者の武士道がたゝぬ」

與四郎は、斯う言つた。

「いゝえ、拙者を殺して下され。仇討に出て、仇と廻り逢ひながら一太刀もつけられぬ[illegible]、この不甲斐なき身體に、何うして希望がもらう。何卒拙者を人身御供にさゝげて下されい……」

「いゝや、成らぬ」

與四郎と喜六は、押問答を始めた。

「何方でも構はねえ、早くしてんねえ。今にも船が危ねえんだから……」

船頭にして見れば、誰でも構はなかつた。たゞ早く穏かになりさへすれば良いのである。

この時、一煽り煽つた怒濤に、艫板を手放したお君の身體が、甲板の眞中へ放り出された。

漸と、帆柱に摑まつたお君は一同を見上げて斯う言つた。

「どうぞ、妾を龍神の御供に、上げて下さいませ」

「え？」

與四郎も喜六も驚いた。

「二人樣には、これから先大事な仕事のあるお身體、どうぞ命を大切にして下さいませ——この妾を人身御供に上げて下さいませ」

お君は、決心の色を面に現はして言ふ。否、寧ろ嘆願してゐるやうだつた。

「ぢや、おめえさん、氣の毒だが、これも壽命と諦めて、さうしてお與んなさい。それで船の一同が助かる事だ」

先刻から默つて、舵の傍に蹲つてゐた老船頭が斯う言つた。

揺れる甲板の上を、馴れた船頭衆は器用に傳つた。

そして用意のかますを持ち出して、お君の身體を、潮で浄めて詰めやうとした時に、黒い人影が、揺れる船の欄干に摑まりながら近づいて來た。

「船頭衆、ちよつと待つてお與んなせい！」

「え！」

船頭は手を止めて、その男を見た。

「おや？」

與四郎も驚いた。その男は昨日桑名の宿で船頭達の簀巻にされやうとして、お君に助けられた江戸お構への入墨者、鼓の吉次であつた。

「その人身御供にはおいらを、上げてお與んなせい。そのお女中を殺しちや、おいらの面が立たねえで御座んす」

六月九日　五黄　金曜　丙午　先負　建　牛宿

●一白の人　頑迷なる時は八方皆な敵となるべし注意日　未と戌と寅が吉

●二黒の人　目前の小利を捨て遠大の志を養ふによろし　丁と亥と癸が吉

●三碧の人　是まで頼み置きたる方より吉報の來べき日　乙と壬と寅が吉

●四綠の人　焦らず迷はず小を積み大を爲さん心掛肝要　辰と巳と寅が吉

●五黄の人　壯運の日なれども勢に乘り過ぎ大敗する日　卯と丁と癸が吉

●六白の人　吉運にして此迄の願望は一時に達すべき日　丙と申と亥が吉

●七赤の人　初め順調に進んで終りは蹉跌を來す注意日　乙と未と亥が吉

●八白の人　物事に迷ふことなく心を定めて堅實に進め　甲と丁と壬が吉

●九紫の人　少しの支障ありとも意志堅固に屈せず勵め　巳と丁と戌が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

×一等船客御斷り。神戸直航

（午前十時大連出帆）

はるびん丸　六月十一日

×たこま丸　六月十三日

うすりい丸　六月十五日

ばいかる丸　六月十七日

×しあとる丸　六月十八日

うらる丸　六月廿一日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所

新車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番　新京出張所電話二三一六番

白米　ビール　石炭

松茂洋行

電話二〇四二番　二五三七番　二五六二番

硝子　鐵材　塗料

硝子入並ニ塗裝工事請負

セメント・土工用具

防水材料・陶器タイル

ゴムベルト

建築材料商　T.A　**天野商店**

新京東一條通　支店　吉林城内

電話長二九六七　二九二五

蟲匪の討伐…!!!　一擧に殲滅…!!

蚤、蚊、ノミ、シラミ、南京蟲、油蟲、羽蟲等に

人畜無害　強力殺蟲劑

カモ井のキリメツ

カモ井のハイトリ紙姉妹品

代理店　新京日本橋通　福田商店　電話二九八〇番

營業種目

東亞ペイント會社製品

セメント防水劑「ウオータイト」

膠着劑菱光グリユー

日進式メタルラス類

川崎工場製鐵網類

ヤマト・コントローラー

内外洋服地並附屬品卸

新京日本橋通廿五番地（電話三七三一番）

加藤洋行新京支店

本店　天津、支店　大連、奉天、大阪、東京

「建築界ノ第一線ニ進出セル店」

安心シテ信賴シ得ル店

叮嚀デ速ク親切ニ施工致シマス

◎特ニ建築ノ無料相談ニ應ジマス

御申込ノ節ハ御一報願ヘバ早早參上致シマス

建築土木ノ請負●設計ノ製圖

施工ノ監督●土地ノ測量

新京公學校前　**日商和成公司**

新京室町二丁目九番地　電話三〇六六番

謹告

▲今般左記ノ通リ支部ヲ開設致シマシタ

第一生命保險相互會社新京支部

新京中央通リ二十一番地（新京郵便局前）

▲社員採用

一、新京、哈爾濱、チチハル、吉林、四平街、鐵嶺其他駐在

一、年齢二十五歳以上相當教養アル体健意志強固ナル士

一、經驗有無ヲ問ハズ、無經驗者ハ指導ス

一、履歴書持參來社アレ（午前十一時迄）

●遠地ハ履歴書送付アレ面會日通知ス

新京支部長　小林邦男

ミナサンの「キツスイ」の喫茶店

コーヒー　紅茶　しるこ　ぜんざい　ジヤムパン・トースト　赤飯　ケーキ各種

夕……の御散策の御疲勞に……

晝……は御晝食後のレモンテイ……

朝……の輕い「トースト」の御食事……

迅速出前

江戸前のおしるこ

朝日堂喫茶店

金融預金

親切確實ナ地場銀行へ

三笠町三丁目八番地

株式會社　**新京銀行**

電話二〇三三番　二九四四番

本店　京城

支店、出張所

内地、東京、大阪、大阪西區、神戸、下關

朝鮮、釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧

滿洲、大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、安東縣、哈爾濱、傅家甸、錦州、齊々哈爾

支那、上海、青島、天津、

米國、紐育、英國、倫敦（駐在員）

金融並預金貸出、爲替事務ノ外鈔票勘定

滿洲國幣ヲモ取扱仕候

朝鮮銀行新京支店（日本銀行代理店）

電話　營業所宿直　三六一六番　支配人舍宅　三二二六番　次席舍宅　二〇六番

美人麗人

が内地から多數參りました

御料理　三福

新京西九馬路　電話二八七九番

突如!!オール新京を壓倒する

美の殿堂、人生の樂園

カフエー白馬出現!!

首都の皆樣

一夜の御慰安を

白馬に求められよ

富士町二丁目十五（みくに湯後）

營業科目

落葉松電柱

建築用足場丸太

土木用杭丸太

杭木、腕木

堅木、特種材

北滿、吉林原木

製材品其他

牡丹江木材公司新京出張所

共信公司

新京入舟町二ノ一五

電話三三〇一番　三三三七番

支店　吉林大馬路

嶄新な

羅紗地豐富入荷

御用命は明日をも俟たず直ちに

新京室町小學校前

井上洋服店

本店　大連大山通り六一　電話三七六四番

疊襖製造

リノリユーム製造

ブラウインド部

疊襖

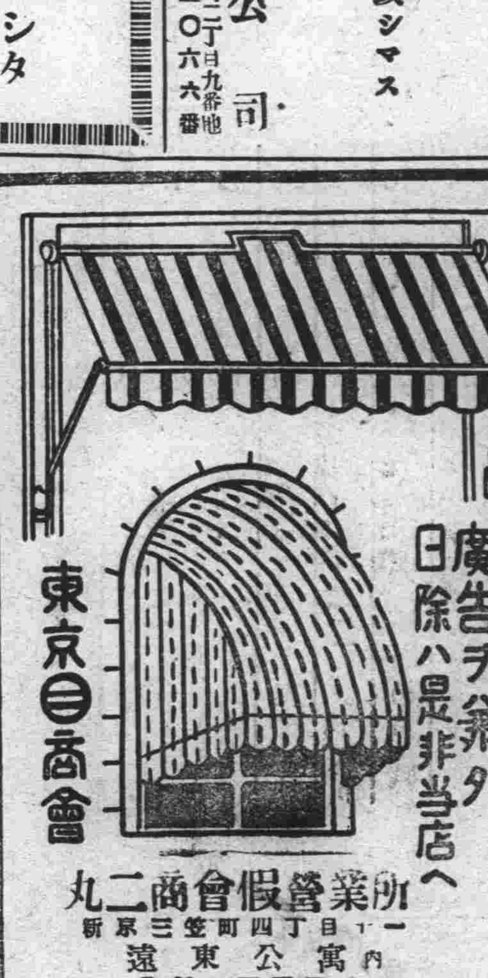
公益商會出張所

吉野町一丁目十番地　電話二九一九番

店頭裝飾

廣告ヲ兼タ

日除ハ是非当店へ



丸二商會假營業所

新京三笠町四丁目一ノ一

遠東公寓内

電話二四五三番

南滿線發着

大連開　周水子　金州　普蘭店　瓦房店　熊岳城　蓋平　大石橋　海城　湯崗子　鞍山　遼陽　蘇家屯　奉天到　奉天開　鐵嶺　開原　昌圖　四平街　公主嶺　范家屯　長春到

長春開　范家屯　公主嶺　四平街　昌圖　開原　鐵嶺　奉天到　奉天開　蘇家屯　遼陽　鞍山　湯崗子　海城　大石橋　蓋平　熊岳城　瓦房店　普蘭店　金州　周水子　大連到

新京日日新聞

定價 一部 金三錢　一箇月 金八十錢
郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話三二二五番・三三〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

（手印）白米
千葉商店 精米部
電話二四二二番

華北支那軍の新配備
中央軍其他諸軍を引揚げ
舊東北軍のみを殘す

（北平八日發國通）北平軍事分會で決定した華北駐屯軍の配置は左の如し

一、北支一帶には萬福麟軍
一、北寧線は于學忠軍
一、平漢線北段は王以哲軍
一、津浦線北段は何柱國軍

右東北四軍をして華北に駐屯せしめ北上中の中央軍は保定以南に撤退せしめた、宋哲元、商震、龍炳勳等雜色軍は各原駐地に歸らしめることとなつた

日支停戰協定 支那でも好評
當局は遵守を嚴命

今次の日支停戰協定調印に關して支那側では一部言論機關及び在野政客の間には非難攻擊あるも一般市民並びに其他に於ては右成立に對し非常に好感を懐いて居る、其一部の現はれとして軍政當局では非常に滿足の意を表し善後處置を熟考しつつあり、天津市長の如きは和平的手段を以て解決を見たと稱し、同市黨部に於ても從來の態度を一變し反對意見の發表を差控へて居る程で市民は既に永久的平和が見舞つた如き喜び方である、又一方同協定の現はれとして前線より軍事分會長何應欽の許へ各軍隊より防禦工事用の材料支給方を請求し來りたるも何は右請求に對し一時支給を停止する旨返電して居ると同時に各軍隊に對しては停戰協定線より如何なる事情の下にても一歩も進出すべからずと嚴命して居る狀態で支那の日本に對する今次停戰協定は相當確實性を有するものであると觀られるに至つた

女子宣傳隊を派遣

（天津八日發國通）和平協定成立に對し各方面に中央非難の聲が起りつつあるに鑑み中央は女子宣傳隊なるものを組織し大々的宣傳を開始する事となつた、一隊を二十五人とし十隊を編成し、第一隊、第二隊を平漢線、第三隊を津浦線、第四隊を北平、第五隊を平綏線に派することとなつて居り、第九隊は六月六日天津に到着、天津婦女文化促進會に入つたが七日市黨部に赴き工作方法につき協議の結果、文章講演等の形式宣傳を廢止し、直接各家庭を訪問、今回の停戰協定に對する苦衷を述べ、一般民衆に徹底せしめることに決した

河北省政府 各縣情況聽取

（天津八日發國通）河北省政府民政廳では灤東地區一帶の情況調査のため七日午後七時盧龍、遷安、昌黎、豐潤、玉田、順義、鄗山等十ヵ縣の縣長を召集し、各縣の經濟狀況風俗、習慣につき詳細聽取する所あつた

劉桂堂軍 察哈爾寶昌を占領

（北平七日發國通）劉桂堂軍は沽源占領後更に西進、既に寶昌を占領、康保一帶は今や異常な緊張を示してゐる

鐵血團員 南京へ引揚ぐ

（天津八日發國通）曩に來津した上海抗日鐵血團々長張銘以下二十四名は、將に當地に於て、工作を開始せんとする際停戰協定成立し抗日工作が禁止されたので一同北平に赴き同地の團員と打合せの上、打連れて南京に歸還することとなつた

張煥相氏 鄕里に隱遁

軍政部當局の温情的判決の結果青天白日の身となつた前東北軍航空副司令張煥相氏は愈々滿洲國に忠誠を誓ひ一應氏の鄕里吉林省磐石に隱遁する事となり、七日午後四時新京發奉天に向つた

滿洲國商船 黑龍湖航成功
慶蘭無事に歸着

去る五月十三日哈爾賓を拔錨二十七日更に同江を發し、堂々滿洲國旗を檣頭に翻へして黑龍江を溯航した哈爾賓航業聯合會の商船慶蘭、常州の二隻は六月一日目的地黑河に到着、更に三日同地から歸途に就き慶蘭は六日夕刻無事同江に歸着した、常州も一兩日遲れて歸着の豫定である、露滿國境河川たる黑龍江の航行は滿洲事變以來久しく杜絕し現在果して航行不可能なりや否やさへ全く不明であつた處、今回滿洲國旗を掲げた慶蘭、常州二商船によつて其の可能が確認された次第である、慶蘭、常州二船の今回の成功は今後滿洲國商船がどしどし黑龍江航行に乘り出し奧地との貿易並に物資補給に大業の活躍をなす端緒を作るものとして意義が深い

幹部會の決定通り
速に裁斷せよ
政友强硬派決議す

（東京八日發國通）政友强硬派有志代議士會八十四名は七日午後五時激越な論議の後「總裁は幹部會の決定通り速かに裁斷する事」との決議を可決した

憲兵補教育 開所式

夕刊既報、新京憲兵隊の憲兵補の教育開所式は八日午後一時から附屬地憲兵隊樓上で擧行、小山憲兵隊長の辭令傳達終つて誓文式、小山憲兵隊長の訓辭、續いて全朝鮮人居留民會理事の祝詞ありて閉會した、なほ教育官並に憲兵補人名は左の如くである

教官陸軍憲兵少尉 龜井眞清
助教同 曹長 菊地大吉
同上 安藤久雄
同上 清瀬貢
同上憲兵補 李明煥
同上々等兵 吉成道雄

憲兵補人名
李炳鎬、尹福同、朴淳吉、金炳琿、崔仁院、申日兌均、金紋杞、李鼎鎭、金遂協、金澤均、金貞貴、白樂璣、金爾龍、曹淳煥、洪淳利、李泰洙、吳完泳、金炳翊、李松升、高秉思

外交考查部設置案
折合がつかず
外務省遂に樞府に讓歩して
改案を提出に決定

（東京八日發國通）外務省の外交考查部設置問題に關し重光次官は此程黑崎法制局長官と會見して樞府に於ける審議打開に就き懇談の結果

『停頓』

從來の外務省案其儘では如何に樞府側と折衝しても到底打開の道は覺束ないから此際外務省で樞府側の意見を容れ新に案を作製してはどうかと云ふ事になり重光次官の手許で案を練り其上、再び折衝を開始する事になつたが、外務省としては往年寺內內閣當時の外交調查會の如きものや、外交參謀本部と云ふが如きものは外交上の

『措置』

に機宜を失する懼れがあるので、外務省各局部の連絡統制を緊密ならしめる機關とするやう改案して樞府との折衝をするものと如くである

滿洲國各部 年鑑刊行

滿洲國建國以來經過の記錄、現狀を纏め滿洲國に於ける各種狀態を正確に且簡單に知らしめるべく國務院に於ては滿洲國年鑑を計畫近く出版に至るべく司法部に於ける司法年鑑、文教部の文教年鑑、同要覽、興安總署の興安省要覽等各專門方面より漸を追ふて記錄作成を見る筈でこれ等各種記錄完成の上は滿洲國の實體を廣く認識せしむるに至るべく期待されてゐる

マタン機 消息氣遣はる

（モスコー七日發國通）マタン機は七日午前一時十分オムスク發後、ノヴオシビリスク上空を通過したが、イルクツク後の消息は（モスコー時間）七日午後五時に至るも判明せず安否氣遣はれてゐる

凱旋兵大連着

（大連八日發國通）○○隊凱旋兵○○○名は滿洲建國史上に赫々たる偉勳を殘して八日午前七時着列車にて來連、驛頭を埋むる出迎人の怒濤の如き萬歲の聲を浴びて驛前廣場に整列の上隊伍堂々關東倉庫に向つた

大平洋會議に 滿洲國資料を提供
出來れば一流人物も派遣

太平洋會議は來る八月二十八日より二週間に亘りカナダに於て第五回大會を開催、太平洋を圍む十ケ國の學者、實業家、政治家が參加するが、今回は殊に滿洲國を俎上に種々論議される事が豫想されるので滿洲國では自らの立場を闡明するため多數に資料を同會議に提供すべく、目下外交部に於て各方面に手配し資料の蒐集、整理に當つてゐるが、右資料提供の外出來得れば國內一流の人物數名を同會議に派遣し度き意向を有してゐる

梅田氏が買收
組立に取りかかる

（ハルビン八日發國通）世界の五大造船所の一に算へられてゐるチエツコスロバキヤのシコダ造船所は四年前舊政權時代より松花江岸の造船所建設の權利を得て正陽河造船所を設立、事變前まで細々作ら經營を續けて來たが偶々事變に遭遇以來操業停止の狀態にあるので同造船所に於ては協議の結果之を手放す事に決定し、同造船所代表クリフク氏はこれが適當な繼承者を物色中の處、今回對滿對露貿易に多年の經驗もあり、ハルビンに地盤を有する梅田商會主梅田讓氏との間に本年三月賣買契約成立し、其後梅田氏が經營を續行して居るが、滿洲國の○○組立を滿洲國の注文先川崎造船所より依賴され材料到着と共に之が組立てに取掛る筈である

印度政府の 關稅引上對策
嚴重抗議を提出

（東京八日發國通）印度政府の關稅引上げに就て外務省には公電がないので三宅總領事の報告が着いて排日的な處置であることが判明すれば、印度政府に嚴重な道德的抗議を提出することに決してゐる

戶籍の基礎をなす
人口統計作成
近く民政部で着手

滿洲國民の戶籍取扱機關は、日本のそれの如く行政機關を以てこれに當るか關東州に於ける如く

『警察』

機關に委ねるか、取扱機關の歸屬は愼重決定をなすべき問題であるが、差當り滿洲國の人的基礎たる人口統計を作成のため民政部地方司に於ては、各縣に於ける戶口調查を計畫、近くこれが調查に着手する事となつたが、一方警務司に於ても、治警上より見て重大役割を演ずる地方在住國民の人的各種調查のため同司の手に依り文明國に於けるが如き周密なる戶口調查を計畫中で近く調查規則公布を待ち、豫算通過を見

『次第』

着手する筈であるが、これが完成を見れば、戶籍簿作成上、其他各方面に多大の利便を與ふべくその成果は重要視されてゐる

第二回農業移民
七月に出發

拓務省では第二回滿洲農業移民として四百八十五名を選定目下群馬縣相馬ケ原の訓練所で渡滿前の訓練を與へて居るが、右滿洲行の農業移民は七月七日出發吉林省依蘭地方の共同宿舍に入る筈

大橋次長 昨夜歸京す

大橋外交次長は八日午後七時五十分歸京した

盛り澤山の議題
教育廳長會議 第二日

第二回教育廳長會議は第二日目は引續き文教部に於て開催されたが本日の議題は次の如くである

（一）指示事項
一、學校現狀調查報告の件
二、教科書需要冊數調查報告の件
三、教授要目作成委員推薦の件
四、學校職員俸給給與勵行の件
五、學校教育財源の現狀報告の件
六、師範教育上特に留意すべき件
七、都市計畫中に文教機關に要すべき敷地豫定件
八、本部と各省區市との連絡統制に關する件
九、各縣視學事務視察督勵の件
一〇、各學校不當教材取締勵行の件
一一、勤奬組織童子團
一二、教化團体の取締並指導
一三、識字運動に關する事項
一四、映畫教育
一五、古蹟古物名勝天然記念物の調查並に保存
一六、體育指導員養成に關する事項
一七、體育思想普及に關する事項

（二）協議題は次の如し
一、視學機關の活動を一層有效ならしむる方案如何
二、教育費奇絀の現狀に對する學校經營の實況と之に對する今後の方案

（三）徵求事項
一、民衆學材振興方策如何
二、鄉村教育の振興方策如何
三、青年團組織の根本方針如何
四、地方博物館建設の方策如何
五、文廟管理の方法如何

協議事項及び徵求事項の審議は午前中に終了し引續き前日の諮問事項三項に關する三小委員會に於て審議決定せる結果を午後の本會議に上程討議した、尙は小委員會の委員長は第一小委員會は奉天省教育廳長、第二小委員會は吉林省教育廳長、第三小委員會は黑龍江省廳長である

博物同好會 四平街より便り

去月二十七日鄭家屯に於て第三十回例會を催し豫期以上の好結果を齎らした四平街小學校內滿洲博物同好會では來る十一日、鞍山にて第四回例會を開くこと

高橋隊長着任

四平街憲兵分遣隊高荷軍曹鄭家屯分隊轉任により新京より新たに軍曹高橋軍吉氏來任、片岡特務の案內にて各所を歷訪就任挨拶した

英人退去處分

既報、營口旅券査證辨事處で取扱つた自稱英國人シエマンスキー（六八）は七日退去處分に附せられた

崩壞過程を辿る
（一）滿洲國不承認政策

滿洲事變以來過去二年間フーヴアー氏を大統領に戴けるアメリカ政府は、その國務卿ヘンリ・エル・スチムソン氏は思ひ切り執拗に且つ根氣よく帝國に對する極度の干渉を押し續けて來た、スチムソン、ドクトリンとして一般に識られてゐるフーヴアア大統領の統治下に於けるアメリカ政府の外交政策、それについて前國務卿スチムソン氏自身は謂ふ

戰爭に關する輿論の進化は文明諸國、わけても產業化された文明諸國が世界大戰の體驗を經た結果、確然たる轉換期に到達した、この見方は過去四年間フーヴア大統領の治下に於けるアメリカの對外政策の根本的規準の一つとして固守されたのである。吾々は信ずる「戰爭に對する嫌惡の情は世界大戰の以前に示されたやうな一時的なものではあり得ない」といふことを、そして「戰爭に反對する世界的組織を有利に展開させる絕好の機會がそこにあつた」といふことを、そこで吾々が望んでゐたことは「國際的紛爭解決の正當手段として行使されて來た戰爭が平和的な司法的手段に代へられる時代到來」である、この基本的期待と信念からフーヴア大統領治下のアメリカ政府は不戰條約を不斷に堅持して渝るところがなかつた……。と述べ、ここでス前國務卿は「一九二九年、北滿に捲き起された露支の交戰及び一九三一年の滿洲に發生せる日支の衝突即ち滿洲事變に際し、不戰條約に準據して平和的解決を當事國に勸告し」殊に日支事件に關しては同條約を通じて聯盟列國と協力し問題の解決に努めたのであると說明し、要するに「組織的に世界の平和と安定とを招來しやうとする一路に向つて努力を續けた、ここにフーヴア大統領が主宰したアメリカ政府の對外政策があつた……」と。

不戰條約至上主義、それがスチムソン・ドクトリンの正しき解釋である。そしてスチムソン・ドクトリンは不戰條約至上主義から出發して滿洲國不承認論へと發展した

ス國務卿の不承認主張が明確な言葉で綴られた最初の外交文書は一九三二年一月七日附で我外務省に送られた在京米國大使通牒である、該通牒は「錦州方面に於ける最近の軍事行動に伴ひ一九三一年九月十八日以前存在したる南滿洲に於ける支那共和國政府の最後に殘存せる行政的權力は破壞せられたり」と書き起し「支那の主權、獨立又は領土的若しくは行政的保全の立場から九月十八日以後の事態は一切これを承認し得ない」旨を記述したものである滿洲國不承認主義のトップを切つたアメリカの外交政策は國際聯盟にどう反映したか

米國の對日通牒から二ケ月餘りも經過した三月十一日の國際聯盟總會は聯盟規約或は不戰條約に背反する手段によつて招來さるべき如何なる事態如何なる條約乃至は協定をも承認しないといふ決議を可決した、かくして非承認の原則は聯盟規約に包含さるるに至つた、スチムソン氏は誇らかに自己禮讚してゐる、事實は全くその通りであつた。爾來約一ケ年の時日を經過した今春二月二十四日の聯盟總會は「滿洲の現政權の維持と承認は現存の國際義務の根本と相容れない」とし「聯盟加盟國は法律上でも事實上でも引續いてこれを承認しない」との內容をもつ委員會の報告を採擇し、かくて滿洲國不承認案が美事に成立し、之と同時に帝國の聯盟脫退といふ歷史的出來事を招來した、聯盟は帝國の脫退後も依然一つの分科委員會を組織して滿洲國不承認に關する實行的對策案を審議してゐる

天氣と氣溫

けふの天氣西の風晴八日の氣溫最高二十六度四最低十四度一

新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

兵庫縣人ニ告グ
來ル十一日（日曜日）午前九時ヨリ西公園誠忠碑裏ニテ家族野遊會開催可致候間此段御通知申上候
在新京 兵庫縣人會

急告
元外交員 大木勇
右之者今回都合に依り解雇仕候間爾今弊店とは何等關係無之此段謹告候也
昭和八年六月四日
自轉車販賣修理 こんにやく製造販賣 東山商會
取次電三三二六番 石川新一郎

入荷案內
新柄陳列
吉野町二丁目 （久）村岡呉服店 電話二一二四番

營業種目
發動機 ウオシントポンプ
電氣時計 修繕請負
諸機械 マシンツール
鐵工 煖房 建築金物請負 自動車修繕
「新京一の機械工場」各種機械設置並に設計圖面
長春鐵工所
新京東三條通卒十番地 日本領事館前

お買ください 高くもなし 安くもなし
新京東二條通り 淺野酒店新京支店 電話二二六八番

當店自慢 長崎カステーラ 五色羊羹モナカ 輸入組合加盟店
和洋製菓 峯長春堂 電話三一九一番
同市場內支店 電話二八四二番

清潔デー實施

今夏毎月十五日を□□□ 定例日と決めて
恐るべき傳染病豫防に一致して當りませう

今春來當新京は全滿第一の傳染病發生地といふ有難くない名稱を頂戴してゐることは誠に遺憾の極みで、この汚名を回復するには衛生施設の完備はもちろん差し當り在住者一般が自衛衛生に精進することが肝要であらうといふので、新京署並に地方事務所では六、七、八月毎月十五日を清潔デーと定めこれを一齊に實施しやうといふことになつた、清潔デーは回を重ね日を經るに從つて漸次衛生思想を喚起し少くとも消化器系の傳染病、殊に赤痢を未然に防ぎたいといふので當日は自分のため公衆のため左記事項をぜひ實行して欲しいと當局者はいつてゐる

一、清潔デーは六、七、八月毎月十五日を以て其の定例日と致します（雨の際は翌日致します）

二、當日は平常より一時間早起きして此の一時間を清潔デーの當に全家擧つて奉仕して頂きたいものです

三、當日は左記を實施して頂きたいものです

1、衣類、寢具は日光消毒食器類は煮沸消毒すること

2、飲食物は新鮮なものを選び暴飲暴食を愼むこと

3、住宅は內外共に整頓清掃し、殊に台所、便所等は特に氣持よい樣にすること

四、便所、塵芥箱等の破損の箇所は速に修繕すること、若し設備無き箇所は新設すること

五、當日掃除の結果出た塵芥は特別の人夫を廻し取片付を致します

六、當日は衛生當局者が御宅の內外を見せて頂きます

衛生活動寫眞 一般のため公開

新京警察署及び滿鐵地方事務所では市民一般の衛生思想普及を計るため八、九兩日に亘りそれぞれ長春座、西廣場小學校の二ケ所で衛生活動寫眞大會を開催し一般市民の觀覽に供する事となつた

大官暗殺陰謀の全貌漸く判明
キリスト教信者を裝ふた 不逞鮮人遂に自白

（ハルビン八日發國通）既報排日に狂奔し暴動を圖り、更に我大官暗殺を陰謀して終に去る三月廿九日ハルビンで逮捕された稀代の不逞鮮人南慈賢(六一)の

＝暗躍＝ 陰謀は二ケ月餘に亘る係員の取調べにより茲に戰慄すべき其全貌を完全に曝け出した、明治二十八年以來原籍地に本部を有する韓國義兵隊長金達成の配下たる夫金永周と共に熱狂排日運動に沒頭し大正二年八月頃より約五ケ月間に亘り本籍地に於て不逞鮮人崔基鎬、李河玄、南賢老など二十名と協議し目的貫徹に奔走中偶々大韓獨立上海假政府の崔基鎬外二名が獨立運動資金調達の爲め來韓したるを機とし南は彼等を

＝各地＝ の同志に紹介し一萬二千三百圓の資金を募集して彼等に提供した、大正八年二月二十六日京城南大門にある金某女より三月一日を期して朝鮮獨立を企て愚民を煽動し暴動を起すべき旨の通知を受け南は急遽京城に赴き南門旅館に宿泊し約一週間に亘り退ビラを作り同志と共に耶蘇教徒を煽動し三月一日午後三時より自動車、電車を利用しビラを撒布し朝鮮獨立萬歳を高唱し群衆の暴動を煽した、かくて次第に官憲の目が光り出すや身邊の危險を知り、大正八年三月九日南は

＝滿洲＝ に逃れ、通化縣の金融周方で農業に從事する傍ら資金調達に奔走し、運動を續け大正十年頃に額穆縣に到り耶蘇教會を開設、遂に二十二ケ所に支所を組織した斯くの如くして、昭和二年四月中旬にはキリスト教信者を糾ひ、齋藤總督の暗殺を企圖したが失敗して再び渡滿した、爾來獨立運動に沒頭してゐる內昭和七年五月リツトン調査團がハルビンを出發するを知るや獨立を要望せる陳情書を作製提出せんとしてこれも失敗に終り、その後も

＝執拗＝ に大官暗殺を策し、滿洲國建國一周年祭を機とし武藤全權を殺さんと狂奔中遂に三月二十九日ハルビンで逮捕されたものである

盛大な歡迎裡に人形使節一行
賑やかに大連入り

（大連八日發國通）人形使節一行は豫定の通り八日午前七時着列車で來連した、驛前には日滿女子興童女學校生徒婦人團體等多數出迎への中を一行は大和ホテルに入つた、大連滯在中の日程は本日午前十時忠靈塔、大連神社に參拜の後市役所、民政署、滿鐵等を訪問、正午山崎總裁夫人の招待會に臨み、九日は旅順見學十日午後六時半より協和會館に於て正式に一行の歡迎會が催される

奉天の晩餐會

（奉天八日發國通）優しき少女の手に依つて日滿親善を層一層深めるべき使命を帶びて渡滿、新京、チチハルを見學後奉天に六日夜一泊、七日午後五時よりヤマト、ホテルに於て日滿聯合婦人會主催に於て人形使節晩餐會が官民百數十名參列の下に開かれた、先づ食後聯合婦人會、日滿各代表の歡迎の辭に對し團長松平俊子女史の謝辭ありて同六時盛會裡に散會した、なほ同使節一行は七日午後八時四十五分奉天發大連へ向つた

この夏沿線で兒童達の聚落
現地で養も行ふ

昨年匪賊とコレラの脅威に依り中止された沿線小學校生徒の海濱、溫泉、林間夏季修養は本年は治安も保たれたので再び星ケ浦、熊岳城、連山關の三ケ所に於て開催される事となつた、星ケ浦は七月二十日より八月九日迄を二回に分ち、沿線各小學校より强健兒三百名を收容、連山關は七月二十一日より八月十日迄二期に分つて九十名、熊岳城は七月十六日より八月十四日迄二期に分つて七十五名何れも虛弱兒を收容するが、此他昨年より始めた現地修養は沿線三十三ケ所に於て行はれ兒童に樂しい一と夏を過させる事となつた

體育種目調査
回答締切り

既報、新京特別市公署に事務所を置く體育協會新京支部が事業の根本方針を樹立するため過般來特別市內各機關及團體に向つて體育種目の調査を行ひつゝあつたが、六月七日第一回締切を行つたところ四百九十八名の回答を得た、體育支部は之によつて希望の多數順と經費關係を考慮し、各部門別に委員會を構成本格的に事業に着手する事となつた

市川郵便局長

市川新京郵便局長は大連遞信局に於て十日より開催の各地郵便局長事務打合せ會議へ出席の爲九日午前九時發の鳩號で出發した

金融組合 マーク募集

滿洲金融組合では低利資金百萬圓貸下を機會に積極的に組合の機能を發揮して金融組合の趣旨を徹底せしめる事となり、その一步として今回金融組合の趣旨と精神を表徵するマークを次の規定に基き募集する事となつた

（イ）滿洲の金融組合たる事を示すと同時に協同自助の精神と相互扶助の理想を表象すること（ロ）色彩二色以內（ハ）用紙ハガキ大（ニ）締切期日六月末日（ホ）宛名大連市山縣通、滿洲金融組合聯合會（ヘ）賞金一等一百圓一名、二等五十圓一名、選外佳作五名には薄謝を呈す

プ氏一行歡迎座談會

新京中の印度志士プラタツプ氏及ナイル氏歡迎座談會は協和會主催の下に喬實樓に於て七日午後五時より開催、協和會委員張格氏の歡迎の辭に次ぎプラタツプ氏の謝辭あり主客打寛ぎ八時過ぎ散會した

プ氏吉林へ向ふ

着京以來各所の講演會、座談會等に於て東亞民族のため萬丈の氣焰をあげた志士プラタツプ及ナイル兩氏の一行は八日午前八時半吉林に向け出發した、尙九日午後九時新京に歸還、十日午前八時ハルビンに出發の筈であるが、豫定のチチハル行は中止となつた

米、露の無電計畫に日本は板挾み
大無電臺の必要を痛感して 遞信省が頭痛鉢卷

（東京八日發國通）太平洋を中心に電波爭覇戰が起つて居る、我國のラヂオ放送の頭痛たる南京の七十五キロの怪放送により福岡地方の放送が邪魔されるので遞信省では福岡に百キロの大放送局

＝設置＝ の計畫を進めて居るが他の小放送局への影響及波長の點等で行惱みとなつて居る折柄、復々遞信當局の神經を痛めるニユースが傳へられ、狼狽して居る、それはソヴイエート、ロシアが計畫中の東シベリア地方の無線電話網のハバロフスク、オムスク、トムスク等の各地に五十キロの大放送局を設置して經濟的開發教育普及に資するといふのであるが、此放送は度々問題を起したことがあり、今後此問題の惹起が

＝豫想＝ されるし、又米國もロシアの計畫に刺戟されてカリフオルニア州のオークランドを中心として西海岸に大無電網を計畫して居り、太平洋を中心とする電波爭覇戰の板挾みとなる日本は、愈々福岡、北海道、中部日本の三ケ所に大無電臺設置の必要が痛切となつて居る

極東大會改造
體育協會で協議

（東京八日發國通）來年マニラで開催される第十一回極東選手權大會を前にして支那の參加が疑問となつてゐるが之を機會に改造論起り大日本體育協會では七日第三回目の會合を開き、各團體の改造案を持寄り意見交換の結果、基礎案として

一、從來の三國對抗選手權大會を種目別綜合競技大會とすること

一、汎太平洋競技大會とすること

一、競技別聯合選手權大會とすること

の三案を得たが、次回大會は既に一年後に迫つて居るので問題なく參加しマニラで支、比代表へ改革案を提出の筈である

愛國婦人會支部 新京にも設置
一切の行きがかりを捨て、近く發會式を擧行

愛國婦人會では今回武藤元帥夫人を會長に仰ぎ旅順に滿洲本部を設、新京、奉天、ハルビンその他十ケ所に支部を設けることとなつた、新京には從來聯合婦人會があり兎角の意見もあつたやうであるが他地方とのふりあひ上行懸りを捨てゝ立することとなつたもので、その發會式は來る二十八日東京本部から本野會長が來京するのでこの日をトし盛大に發會式を擧げることとなつた、右入會希望者は受付或は左の申込所へ規則や心得などを承知の上申込まれたいと

千鳥町二ノ九　栗原フク子
曙町一　栗原素子
老松町一五　松島佐梨子
三笠町三ノ二　赤木常磐

なほ會費は申込みと同時に申受ける由

時局解說
對蘇問題其後の經過（二）
三國共同委員會並に北鐵讓渡問題
北滿鐵道讓渡問題

本問題に關しては、大橋外交部次長の赴日後、我が外務當局との間に非公式折衝が行はれ、日本政府の意向は滿洲國をして買收せしめる事に根本方針が決定したので、內田外相は五月廿四日武藤大使に訓電し、滿洲國政府に（1）ソ聯政府の提議にかかる北滿鐵道讓渡交涉は滿洲國政府に於て應諾するを至當とす（2）帝國政府はその要求あれば、日滿ソ兩國間に好意的斡旋をなすに吝でない旨を提言し、その回答を求める處あつたので、滿洲國政府は北滿鐵道回收に原則上異議ない旨を回答す

る處あつたので、內田外相は直ちに駐露太田大使に回答通牒の手交方につき訓電を發した、太田大使は廿九日外務人民委員部を訪問、ソコルニコフ次長及びクレスチンスキー氏と會見、右の骨子より成る回答文を手交し「滿洲國をして北滿鐵道を回收せしむる」趣を傳へた、右帝國政府の回答は、太田大使からの公電は、蘇聯外務當局の滿足なる意思表示のもとに收められたと云ふから、いよいよ近く帝國政府の斡旋の下に東京を交涉地として、滿、蘇兩國間に北滿鐵道回收の本格的交涉が開始さるるものと期待される

蘇聯政府が四月十二日附を以てカラハン氏より太田大使に手交せる通牒に對する帝國政府の回答は、上記共同委員會並び北滿鐵道が目鼻がつかなかつたのと且つ有田次官の更迭等の爲延期を重ね、四十餘日を經過した去る廿六日駐露太田大使より蘇聯政府に手交した本回答文は冒頭に帝國と滿洲國との關係を明確にし、蘇聯側通牒中に指摘された事項に就き、逐一反駁的釋明を試みたに極めて長文のもので、その全文は回答手交の當日外務省より公表された

（附記）、三日發東京電は、去る一日のユレニエフ大使と重光次官との會見に於て「日本の斡旋による北鐵買却に異議なき」ことを確言し、ソ聯政府の正式回答を待ち、東京に於てソ聯側ユレニエフ大使、滿洲國側丁公使、大橋外交部次長、日本側東鄉歐米局長間に交涉の開始を見る事とならうと報じて居る

明十日は『時』の記念日
その日の行事いろいろ

六月十日は第十四回「時」の記念日であるが滿鐵新京地方事務所では國際化聯盟、警察署、少年團協力の下に左の如く記念行事を實施する事となつて居る

一、宣傳用看板を主要各辻に揭示

一、各學校にて時の記念日に關する講話を行ふ、尙ほ學校より生徒を通じ各家庭へ記念日に對するプリントを配布

一、當日午前十一時半より警察署オートバイを先頭にし警察、消防隊、地方事務所等の自動車數臺が警察署前を出發、附屬地を限なく巡回、城內主要道路を往復して宣傳ビラ五千枚撒布

一、少年團に於て各辻々にて通行人に對し正確なる時間を指示「午後四時より同五時まで」

一、正午及び午後七時の二回一分間に亘り新京の各汽笛を鳴らす

一人遲れて皆亡ぶ　時の記念日　六月十日　一人の遲刻百人の迷惑

商業校の惱み
お心當りは？

新京商業學校々庭備付の石を碾で築いた大型石ローラが三月頃より何れへか行方不明になり、同校では非常に困却してゐるが御心當りの向は報知らせ願ひたいと同校では云つてゐる

▲オリエントのスマ子過ぎ來し淚の思出も彼氏との若い熱情と甘い口づけに葬つて仕事朗らかにはしやいでゐる▲新富の小浪、第何號かの彼氏？にゝたるレターを送り「妾は一人シクシク泣きました」と燃ゆる若い彼の血潮に油をそゝいでゐるそれでいゝの▲オリエントから銀座へ鞍替した順子、ユミ子、ヒロ子相變らず嘩騷なサービスを續けてゐる、お陰でオリエントは嵐の後の靜けさだ▲朝日のアサ子、左褄の出身だけに相當達者な者、先日〇〇の某さんの結婚申込を一言の下にポイと御斷り申したので〇〇さん悲觀の果とうとう又もとのルンペンに逆戾りしたさうだ振るときや色氣をつけて振るものよ

濱松飛行隊の爆發は全く天災
自然鎭火を待つのみ 增野聯隊長語る

（濱松八日發國通）濱松飛行第七聯隊の大爆發に關し增野聯隊長は語る

全く天災で、爆彈の量は言へないが、今日積込むものだけでも可成り多量で、飛行機及び格納庫建物の損害は想像も及ばぬ莫大なものである揮發油が燃えてゐるので自然鎭火を待つ外なく正午頃鎭火の見込みだ、木葉微塵の飛行機製作所には宿直員と學生數名が泊つてゐたが行方不明だ

營業品目　撫順炭、煙台炭、煉炭、本溪湖炭、硫安、コールタール、ベンブール、クレオソート油、ピツチ、ナフタリン、銑鐵、揮發油、

南滿洲鐵道株式會社　商事部新京販賣事務所　新京東五條通

電話　所長室 三〇七八　販賣係 二五〇 社內一九八　社員社用炭係 社內一九九　石炭現場係 三三九〇　庶務係 二三五〇 社內一九八

改造後の大ホールに　是非一度　大和通　レストラン箱根　電話三二二二

民刑事訴訟事件　法律顧問及鑑定　貸地貸家の管理　諸契約書の作成
辯護士　黑田實法律事務所
新京ビルヂング二階十九號

北滿紅松　吉林花崗石　川砂
在庫最豐富　特ニ勉强仕候
東亞與隆公司
新京室町三丁目七番地　電話二八四六番
出張所　吉林三道碼頭江沿街一　哈爾賓 蹚子街四十號十三

捕虜を通じて見る

中央軍に就て（二）

—關東軍參謀部—

六、教育訓練に就て

新兵教育は三ヶ月なり、營舎內に於ては絶對に外出を禁止す

一日の日課、教練四時間

學科二時間

學科は三民主義の講話「打倒日本帝國主義」「打倒東京」「打倒熱河」「打倒山海關」等に關するものあり。然れ共東京の如きは、其方角すら判らぬ程度のもの多し、其他飛行機に對しては、地上に俯し動かざること、後方に於ては喇叭に依り飛行機來襲を警告する等を教育せられたり

開封の兵舎（第二師初年兵の教育を受けたる場所）は七ヶ營房（約一師を收容し得）ありて之に收容せられ、外部とは絶對に交通を禁ぜられ音信も自由ならず、其生活は囚人に等し

七、行軍能力

兵の裝備簡單なるを以て、行軍は割合に迅速なり、一日平均七、八十支里に及ぶ、北平—古北口間を左の行程を以て行軍せり

第一日（百里）第二日（八十里）第三日（七、八十里）第四日（二、三十里）行軍は狀況に依り强行軍を實施し、此の際命に服せざるものは銃殺せらる

八、陣地構築法

塹壕は圓形の膝射程度にして個々の掩ゆを構築し之を小交通壕に依り連絡す

中隊には射擊術良好ならざる兵卒若干は、器具のみを携行せしめあり、重機關の位置等は掩蓋を設くるのみならず、草、芝、木等を以て之を掩蔽す

散兵壕前及谷地要所構築等には、地雷を埋設す、地雷の種類は各種各樣なるも、直徑一尺二寸位の圓筒形のものもあり、彼等の陣地の構築は分散、據點式陣地を採用しあり、第一線後方の掩蔽設備の如きも、左圖の如く恰も狸の穴の脫け穴の如き設備をしあり

九、陣地に於ける支那軍に就て

南天門附近にありし支那軍第八十三師の兵の語る所に依るに、天明後日沒に至る間は日日工事を實施せり、新兵は古兵の作業を見習ひて實施す、兵は何等の娛樂を有せず、上官後方にあるものは麻雀を弄ぶものあり、朝食午前九時、夕食午後四時頃なり、夜間は分隊毎に臨時兵を立哨せしめ、前方近距離に步哨を配置す、第二師の如きは、軍紀嚴肅にして、兵士同志の談話も禁ぜられ、前進射擊等の命令に服せざるものは殆ど之を射殺す、南天門附近の戰鬪に於ても之を目擊せり、故に兵は唯恐怖の餘り戰鬪を繼續するのみ

一〇、陣地に於ける部隊の交代

一班（一棚）は一日一回交代、一排は一週一回交代（班は分隊）（排は小隊）大交代は一旅二十日に一回交代、一師三ヶ月一回交代、毎日交代時間は日沒（八時以後は就寢の都合上八時以前に行ふ場合多し）

各分隊の交代は第一分隊より第二分隊へと逐次交代を爲し各分隊は交代時、一人宛相當の間隔を保ち、交代地點に前進し、全員警備に就きたる後交代す、然れ共、二十四日南天門附近に於ける第二師と第八十三師の部隊との交代は夜半行はれたる所あり、第二師は交代後、直に三屯營方向に後退せり、之に依りて見るも、敗戰せる部隊は直ちに他の部隊と交代して休養し、部隊の整理を行ふものゝ如し

二、給養に就て

一、食糧は主食は大米、粟、饅頭を主として、副食物は大根、漬物、粉條（支那蕎麵）等にして、肉類は一週一回と豫定せるもあるも實施は困難なり

二、陣地上にある部隊の如きは、場合に依り數日饅頭の一つも食せざることあり、軍紀嚴正なる故若民間の物資を掠奪すれば、直ちに銃殺せらる

三、給料は二等兵六元と規定しあるも、支拂を受けるもの無し、一日一人の賄料は約二十錢なり、給料の支拂全くなきを以て、中隊に於ては左記の如き方法採用しあり、分隊長は此の食費の內より若干を控除して、十日に一回宛一人に對し十錢乃至二十錢を支給す、此金額一ヶ月五、六十錢に達す

靴、靴下、日用品等はこの金により購買す

凡て給養は日本軍の如く補給系統正しからず、隊長に委任せられあるを以て、或隊は米食をなし、或隊は粟を、或隊は饅頭を食する等一定せず、古北口にある部隊は、密雲に自動車に依り買出しに赴くと云ふ

六、敵陣地內に屢々石油罐を揃へるものを見ることは、爆藥を輸送するものに非ずして、飲料水を運搬するものなり

九、中隊に七、八名乃至十名の炊事夫あり、炊事專門にして食事の運搬に多くこの炊事夫（火夫）に依る

教育廳長會議に於ける

文教部總長訓詞

七日文教部に於て催された第二回教育廳長會議に於ける鄭文教部總長の訓詞

建國以來既に一年を越へ教育は漸く計畫の首途にあり今次會議の目的は正しい政道を指示し、期間を分ち、實行する所にあり國家の文化には必ず新舊の二途ありて、新學は撰擇要諦を重じ舊學は並存を貴ぶ撰擇とは實際に益するものを選びその緩急に應じて分別するものなり並存とは先哲の學說を存持すると共に新眞理の發見をも加へるものなり目下着手すべきものは民衆教育及幼年教育を重じ中國革命以來教育は殆ど破壞されその始めは古きを厭ひて新らしきを喜び本を棄て末に走り總てを放棄して顧みず相率ゐて僞りをなす、今我國に教育を實施するに當り前轍を踏まざる樣警戒し、各種の新學は當世の趨勢に從ふべきなり獨り修身文は自立の教法により王道普及の理想を以て民衆教育幼年教育の中に注入し、利を爭ふを戒め仁義を以て第一義となすべきなりその教授法は精細に研究し刺戟感動の効果あらしめると共に興趣余味の樂しみを與らしむべきものなり本日提出された各種の事項は經驗ある諸君より所見を述べられたく、宗旨に違背せざる樣卒直に實行し努めて古きを厭ひ新しきを喜び本を棄て末に走るの弊を避けば之を得るなり

白の大模樣

滅茶々々になる

（卅）黑頭巾評

黑「□五十二」と締ね、白「□五十三」と約へ、黑「□五十四」と粘ぎ白も亦「□五十五」とガッチリ粘いだのは殆ど、黑の權利のやうな處である。

尤も、白は他に緊急缺くべからざる所でもあれば、手を拔かぬとも限らぬ。

だが、若しも黑の方に先手が惠まれて、黑（い）白（ろ）黑「□五十五」とでもなる事になれば、白の大模樣が滅茶々々になるのは明瞭過ぎる位の處であるから、この局面では白も後手で粘いで置くより外に良策もない。

黑は未だ貴重な先手を握つてゐる。

靜かに、盤面を見渡すと、

最初、右下隅から發展した大接戰が、右邊の猛烈なる突擊から始まつて、中央の酷しい組み打ちとなり、更に右上隅より上邊へかけての混戰と迄進展して、遂に、白「□五十五」の粘ぎを以て、一段落を告げたのである。

と言つた處で、完全に出來上つたと言ふ譯ではない。

上邊數子の白には、未だ、生き味が殘つてゐる。

確に生きてゐるといふ譯ではないが、その意味は後で說明する事にする積りである。

一路進んで

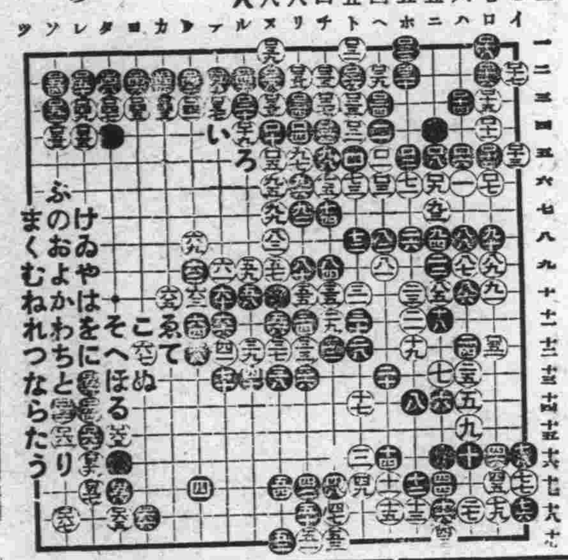
扨て、黑の先手を何處へ持つて行つたら良いか？

圍碁新手合

（二局の十三）

三段　石塚行誠

五子　高橋久吉



高橋さんは「□五十六」と大斜走に打つた。

これも一策である。

左下隅へ白「□五十七」と打ち込ませて、劫を爭ひながら機會を得て黑（は）と二間飛をして白地へ突進しやうと言ふ肚である。

それも良い

だが、もう一路進んで、黑（に）と深く入り込んだら、何うなつたらうか？

白は殺らなんでも、（は）ぞと凹んで受ける譯も行くまい、若しも白（は）と挨拶して呉れたら、黑は「□五十九」と隅を繕つて、算は充分である。

外側へ頂ける

で、白「□五十六」と、黑（に）の外側へ預けて來られた場合は、何んな變化になるだらうか？

すると、黑（ほ）と締ね出し白（へ）と截つた時に黑「□六十四」と當て白（と）となる。

こゝで、白「□六十二」と曲つて見た處で、黑「□六十」白「□六十一」黑（り）と約へ白「□五十七」と覗き、黑「□五十一」と粘ぎ、白（ぬ）と當て黑（る）と粘ぐ。

それから、白（を）と締ね黑（わ）と約へ、白（は）へ伸び、黑（か）と押し白（よ）と、黑（た）と締ねて、黑が……。

だからと言つて、黑（わ）とつた時に、白無理に（か）と殺締ねしても、黑（は）と切白（れ）黑（そ）白（つ）（を）と粘ぎ、白（よ）黑（ね）白（ら）黑（ね）白（む）（う）と下り、白（わ）と粘さ、黑（た）と當て、白（た）粘ぎ、黑（ゐ）と繼け、白の黑（の）白（く）黑（や）白（ま）黑（け）白（ふ）で黑（こ）白（え）黑（て）と截り、白は參つて仕舞ふ。

海の外から

口軍樂隊用太鼓製造者指名

過去六十年の歷史と華美さを誇る英國軍樂隊は列强中でも有名なものであるが、今度使用の太鼓製造者を一定することに決し、此の程プリンス・オヴ・ウエールス州の某製造家を指名した

口米人の生計調査

最近米國商務省の調査に依れば、同國人の四十パーセントは國內工業に依つて生計を立ててゐるものであつて、四十年前の農產業に依る國民生活を破つてゐる

口米國の陸上練習艇

米國では海軍希望の少年に對し艦上生活の予備智識を與へる爲、陸上練習艇を拵へた、長さ五十呎の小型軍艦であつて猛烈な少年訓練法を採用施行してゐるが、氣の荒い少年達は水上でないだけ物足りないさうである

吳服
中央通り
やまき吳服店へ
電話三八〇五番

防水マント
雨傘と日傘
の御用命は!!
新京東一條通二四
三宅提灯店
電話二六四八番

長春美容院

洋結髮
美顏術
化粧法
社交服着付
婚禮衣裳着付
吉野町市場前ミツワ屋書店內
電話二三三一番

初心者ニハ御電話次第
御指導ニ參上致シマス
「カメラ」と「ガクブチ」は
乾寫眞舘販賣部を
電話二三九〇
新京吉野町二丁目

高級文具
洋式帳簿
和洋各紙
文具專門の
林洋行
電二一六五番
支店四平街

清酒
福鶴
フクツル
新京
石川吟釀
電話三七五三番

新京の青柳
新京一のニンキはツネに新京一のカチを有す
簡易輕便
調味卓越
青柳の鯛すき
食道樂
アオヤギ
祝町鮮銀北横
電話三〇九〇番

會席
御料理
大連西檢番
永樂支店
電話二一七九
吉野町三丁目五
長春座裏

カフエー
滿洲
東三條通り
賓宴樓階下角

1933
夏のスタイル
その輕快さを
國都の魁
今夏の柄合
縞ポーラ
スラノー地
ホアイトセル
洋服材料商
松田洋服店
新京三笠町三丁目
電話二一四二番

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料
新京日本橋通六〇
東華洋行
電話三三五七番

鞄と靴
無批判の道を行く同業界に沈默を破て立ちし大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈
萬人均等しく渴望の的
見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を
大長洋行製靴部
營業部
大經路第三市場二十號
外交員募集—市內要保證人二名

日本橋通り
㋐
みしまや吳服店
電話二五三五番

石灰、土管
亞細亞窯業株式會社代理店
安坂新京支店
東五條通四番地
電話二二四四番

戀の黒船往來

禁轉載上映及上演　（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第八十回

昔語り（四）

このやうに若い漂流人の一擧一動を眺むだのは、酋長のみではなく、部落一統の細心な瞳が注がれた。この平和な部落も、まれには北方、カムサツカのオロシア人に襲はれることがあつたから……。

けれど、眞心こめて看護してゐるイサクだけは、そんな疑心を露いさゝかも抱いてなかつた。

そのころ、若い漂流人は、よくヌタカリの山麓へ出かけた。彼はそこのグイ草の中に寢ころび深い眠りに耽る。それが、酋長たちには、何かのたくらみのやうにもおもはれた。

『イサク、一緒についてゆけ』

ヘツパイノは、そのたびにイサクを促した。監視役をそれとなくイサクに命じるのだつた。

で、イザクは、よろこんでそれを引受けた。

監視役であると同時に、それは魂のない漂流人の擁護役でもあつた。多くの土人たちは、この哀れな人間をつけねらひ、隙があつたら、一擧のもとにと念じてゐる氣配がする。

けふも終日イサクはへうりう人をまもつて黒百合咲くヌタカリのふもとでくらした。グイ草や黒百合の中に五體を埋み、深々と眠りにふけつてゐる魂のない人の傍に端然と座つてゐるイサクの姿。その顔かたちは山牡丹のそれよりも清らかに、金鐘梅の花よりも美しい。

すでにもう、薄暮だつた。

ひいやりとする夕風に頬を吹かれながら、イサクは急に氣がついたやうに傍の男を靜かにゆり起した。

『もし、あなた、もう日の暮でございます。もし――』

『…………』

ゆり起こされた男は、うつろな眼をあげてイサクを見た。

『もし、あなた早う戻りませう』

イサクは、物案じ顔に魂の失せた男の顔を見つめてゐるうちに、名狀し難い淋しさ悲しさが、おのづから胸へ集まつてくるのを知つた。

このやうに男らしい、このやうに優しい方が、どうしてこんな痛ましい姿になられたのだらう――と、それを思ひやる乙女心の悲しさもあるにはあるが、それ以上にもつと深く名狀し難い悲しさ淋しさに胸がとざされるのだつた。

部落の海岸へながれ着いたこの魂のない男を、過ぐる日以來なんの因縁か眞心こめて介抱してゐるけれど、イサクのこゝろには、一度だつて異國人だといふ感じがしなかつたのみならず、その顔容ちその瞳、その髪の毛、唇の色、どこを探してみても自分たちオロツコ人のそれと變つたところがないやうにおもはれた。

自分たちと同じ血が、この若い男の肌の下にもかよつてゐるとおもふと、父をはじめ、多くの人々が敵視し警戒する氣が知れなかつた。彼女はそんなこゝろから、この哀れな男を介抱した。だから、いつのまにか、しだいに男に對する眞情が、かたちのうへに現はれてくるのだつた。

『さゝ……早う戻りませう』

茫然、あらぬ方を眺めてゐる男の手をとつた彼女の眼には涙があつた。

男は誘はるゝまゝに立上つた。

夕陽は金色に、海を、丘を、ヌツカリの山肌を染めてゐる。黒百合咲く丘をくだる二人の足許があまりに明るかつた。小屋へ戻る道すがら、ふつと彼女の胸にひとつの考へがうかんだ。

彼女は、美しいひとみをあげて夢みるやうに西の空を見た。燦として輝く日輪がいま、くるめきながら沈んでゆく、その一瞬の光華をあび、丘の彼なたにそびえ立つ天主教會堂の尖たうにギラギラ輝いてゐるのを見た。

會席御料理　蓼延家　富士町一丁目　電話二三〇七番

歯科一般　口腔外科　田中醫院　吉野町一丁目十四番地（電話三三四五番）
京城歯科　醫學士　田中勳
診療時間　自午前九時至午後六時（祭日午後休診）

滿洲釀造界ノ權威
優等清酒　アカシヤ正宗
特價一升（瓶代共）一圓五十錢
關東州酒造組合主催第十五回清酒品評會ニ於テ審査ノ結果出品清酒四十点中最高優等ヲ授賞サレ全滿酒造界ノ代表銘酒タル榮冠ヲ獲得致シマシタ。風光明媚ノ靈地旅順ニ於テ釀造開始以來十有七年間苦心研究ノ精華！芳醇無比アカシヤ正宗品質宣傳ノタメ特賣致シマス
御家庭ニ御宴會ニ野遊會ニ滿洲第一ノ銘酒トシテアカシヤ正宗ノ御愛飲ヲ御願ヒ致シマス
釀造元　旅順新市街明治町　北川酒造場
特約店　新京富士町二丁目　西村洋行　電話二一六〇一番
新荷着　キリンビール
精力飲料　養命酒　一本（三圓三十錢）

外交員急募
履歴書持參本人來談
新京中央通り　大連新聞新京支社

歯科一般　口腔外科　小兒歯科
歯科　安谷醫院　三笠町一丁目ヤマトホテル裏
東京歯科　醫學士　安谷勇次

記念品　表彰品　贈呈品　御用達
高級美術寶飾商　金華號
本店　大連市山縣通七十七番地
支店　新京日本橋通り六十三番地
金銀寶石洋盃　煙草具花瓶類　茶器・置物類　美術工藝品一切
（滿洲國向美術七寶燒特賣）

唸を生じて大評判　不況を外に大發展
鰻かば燒ドどんぶり
食道樂　青葉　三笠町二丁目　御壽し　仕出し　電話二九四二番

歯科
一般治療、電氣治療科、歯列矯正科、口腔外科、小兒科、加工補綴科
拙者ハ平素、日滿人眞ノ融和ハ先ヅ口歯ヨリ始マルト感ジマシテ今般態々東京ヨリ遙々此ノ新京ニ移住シテ來マシテ歯ノ治療ヲ始メマシタカラ陸續御來院ヲ期待シマス（目下本院建築中ニ付）
新京日ノ出町二丁目二番地日出館三階十號室
新京歯科醫院假療養所
院長　正六位勳五等　日本歯科醫學士　松田德一

君のお越しを待つ事久し是非共今宵は、

食道樂　祇園　電話二四七八番

運動シーズンの訪れ
野球テニス運動用品の御用命は電話三四四六番（運送店兼用）
西山へ御下命くださいませ
運動用品　釣道具一式　既製洋服　作業服
新京三笠町二丁目　西山運動具店　電話三四四六番

内地三大都市流行仕立上り　東京小林甚太郎　大連三島屋
吉野町二丁目北滿旅館横入　柳屋衣裳店　電話三一五二番
洋服店製品販賣所

朝日タクシーと
富士タクシーが
改名致しました
倍舊の御引立を願ひます
御用の節は是非
電話三一九五番へ！
朝日自動車公司　新京富士町三丁目

ノーチツプタイム開設
開店早々に拘らず毎日滿員の盛況を家り厚く御禮申上ます　就きましては皆樣の御晝食の御便宜を計る爲め左記の時間をノーチツプタイムとし御奉仕致して居ます精々御利用の程願ひます
午前十一時より午後二時まで　ノーチツプタイム
二葉ランチ（紅茶附）金五十錢
レストラン　二葉　電話三九四二番　吉野町三丁目（長春座前）

洋服地
夏物新柄入荷
夏服のお仕度を……
おからだにシツクリとあつて算盤に合つて

吉野町二丁目　横田洋服店　電話二一四八番

海陸運輸　建築材料運搬　引越荷物
井本運送店支店　新京祝町二丁目　電話三八四三番
本店　奉天宮島町　電話二七八一番

本店　東京日本橋區室町二丁目一番地
滿洲支店　大連市山縣通一八二番地
資本金　一億圓（全額拂込濟）
三井物産株式會社　新京出張所
電話　所長宅　二〇二二　三六〇　保險、機械、庶務
三八四　三四四　二四四三
三八八　二七六三　三井倉庫
三九八　二四六〇　所員社宅
三〇六三　三三五八　社員社宅
取扱品目　穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭、鐵道用品、電氣其他機械類一般、砂糖、セメント、燐寸、紙、麻袋、生糸、金物、木材、化學肥料、工業藥品、食料品、其他雜品、人絹織物